

松阪市実施計画

【計画期間：令和3年度～令和5年度】



令和3年2月

松 阪 市

目次

第1章	基本的事項	1
第1節	実施計画の概要	2
1	計画策定の趣旨	2
2	実施計画の位置づけ	2
3	実施計画の期間	2
4	実施計画策定方針	3
5	超高齢社会対策の推進（横断的な取組）	4
6	急激な社会変化への対応	4
7	重点プロジェクト	4
第2章	政策体系別主要事業	8
	実施計画の見方	9
	政策体系及び事業の概要	12
第1節	輝く子どもたち	13
第2節	いつまでもいきいきと	22
第3節	活力ある産業	32
第4節	人も地域も頑張る力	49
第5節	安全・安心な生活	62
第6節	快適な生活	74
第7節	市民のための市役所	88

第 1 章 基本的事項

第1節 実施計画の概要

1 計画策定の趣旨

この実施計画は、「松阪市総合計画～明るいわ！楽しいわ！松阪やわ！～」(以下、「総合計画」)の「基本構想」、「基本計画」にもとづき、市がめざす「10年後の将来像」の実現に向けての事業についてまとめたものです。

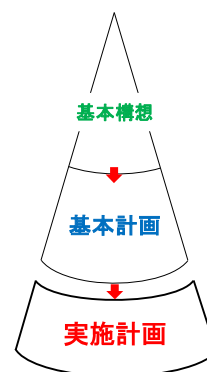
2 実施計画の位置づけ

実施計画は、総合計画の3階層の中で一番下に位置しています。

1階層目の「基本構想」では、市の10年後の将来像と、それを叶えるための政策を示しています。

2階層目の「基本計画」では、体系化された政策、施策について具体的な内容を示しています。そのなかでは、「チャレンジ！10年後のめざす姿」を設定し、その姿をめざすための「主な取組」と、各施策の進捗状況をはかるための「数値目標」を設定しています。

3階層目の「実施計画」では、それぞれの施策における「チャレンジ！10年後のめざす姿」の実現に向け、計画期間内に実施する主な事業の具体的な内容を示しています。

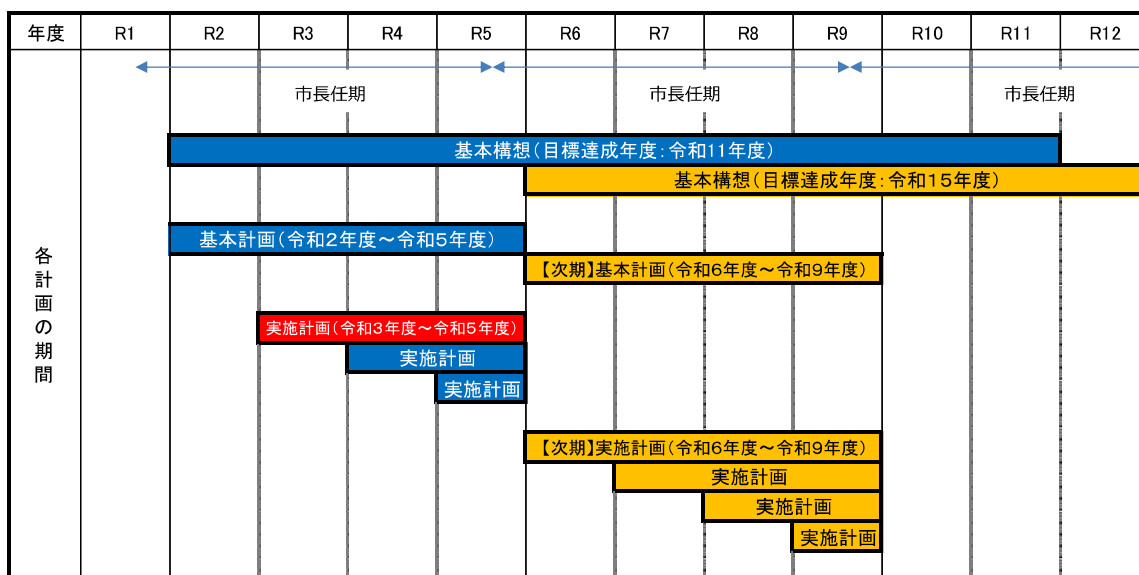


3 実施計画の期間

社会経済情勢の変化に対応した、中期的な視点に立った令和3年度から令和5年度までの3年間の実施計画を策定します。

毎年度見直しを行い、新たな事業の追加や計画の見直しに対応していきます。

【基本構想・基本計画・実施計画の期間】



4 実施計画策定方針

松阪市は 2040 年に高齢者数のピークを迎え、人口も 2015 年と比較し2割程度減少するという推計（社人研推計）があります。これによって生じる危機について長期的な視野での解決策が求められます。

また、近年頻発している台風や大雨等の災害や、新型コロナウイルス禍による急速な経済の後退への対策が必要です。

しかしながら、将来世代が「ここに住んでよかった」と思える松阪市を残すためにはこれらの危機によって生じる課題を明らかにし、それを乗り越える必要があります。特に、新型コロナウイルス禍の影響で令和3年度以降、大変厳しい予算となることが予想されるなか、限られた財源で既成概念にとらわれず効果的な事業を実施していくことが求められます。

そのためには「原点に戻ろう」「誰のため、何のため」という思いを念頭に、市民が求める施策の「継続」と一層の「進化」、そして「新たな挑戦」を行う必要があります。

「新たな挑戦」を行うためには、限られた資源を有効につかうため、スクラップ&ビルドの考えのもと、既存の事業を見つめなおしたうえで、時代に合わない事業を廃止・縮小していく必要があります。

5 超高齢社会対策の推進（横断的な取組）

超高齢社会において、さらに10年、20年先を見据えると、生産年齢人口の減少による人材不足、高齢者の増加による福祉サービスに要する経費の増加、市の税収の減少など、市民生活や産業、市の財政など、様々なところに影響を与えると予測されます。今までの既成概念にとらわれない視点に立ったまちづくりを進めます。そのため各事業においても、超高齢社会対策の視点を取り入れ事業を行っていきます。

6 急激な社会変化への対応

新型コロナウイルス禍により社会情勢が根本から変化し、この急激な変化への対応は、感染症対策だけでなく、子どもたちの教育環境の整備、雇用の維持や経済活動の回復に向けた支援など多岐に渡っています。また、ICTの活用が加速し新たな価値観が生まれたことが、働き方や今までの生活を見直すきっかけとなりました。このような感染症だけでなく新たな社会変化や市民ニーズに柔軟に対応できる事業の展開が求められています。実施計画では急激な社会変化や市民ニーズに柔軟に対応できるような視点に立ち、事業の計上を行っていきます。

7 重点プロジェクト

松阪市の人口減少は、2005（H17）年にすでに始まっています。生産年齢人口が減少し、高齢者の割合が増加していく社会情勢において、これまでのやり方を踏襲していくことでは立ち行かなくなることが明白である以上、より少ない労力、資源を有効に活用していくこと、また既成概念にとらわれない発想の転換が求められています。

そうしたなか民間活力の活用を検討したり、ICTを積極的に導入し人的資源を有効に活用するなど合理化を進める一方、Society5.0など来るべき未来に迅速に対応できる柔軟な施策も求められています。時代の流れを機敏に捉え、対応することは松阪市がこれからめざすべき将来像を実現するうえで重要となります。

重点プロジェクトとは、松阪市の一步先を捉えた事業に対し予算を優先的に配分する「選択と集中」が具現化した事業です。先進自治体の事例研究にも取り組み、職員自らが提案する「松阪市ならではの」の事業に、毎年度の決算状況も見極めながら、予算を重点的に配分していきます。

なお、令和3年度の重点プロジェクトは以下のとおりです。

事業担当課	事業名	重点プロジェクトの内容
こども未来課	保育所等改修費等支援事業補助金	令和3年に1園の小規模保育事業施設の新設が予定されており、それに係る経費を補助する。

こども未来課	地域型保育給付事業	令和3年10月開園予定の小規模保育事業者1事業者に対し、国が定める費用を公定価格（地域型保育給付費）として支弁する。
学校支援課	羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業	子育て世代が「住みたい」と思えるよう、市内の子どもたちの、概ね一年以内に達成できるチャレンジを支援する。 （1件あたりの上限金額 個人 100,000円、団体 200,000円）
企業誘致連携課	中小企業伴走型支援事業	市内中小企業の製造品ブラッシュアップ、実証、販路拡大にかかる経費に対し補助金を交付。また、専門的ノウハウを持つコンサルティング業務を委託し企業の経営力向上を図る。
	中小企業販路拡大支援補助金	市内中小企業の販路開拓のための展示会・商談会等への出展経費に対し要した経費の一部を補助する。
観光交流課	飯高ホテルスメール関連施設整備事業	宿泊棟暖房・給湯・露天風呂系統のボイラーを更新する。
地域ブランド課	ふるさと特産品PR事業	ふるさと納税制度を活用して松阪市に思いを寄せていただく全国の方々に特産品を贈呈する。
商工政策課	南三重地域若者地元定着推進事業	県外若者のUターン就職、地元若者の地元就職及び定着など一体的な就労対策を実施するため、「南三重地域就労対策協議会」に負担金を支出する。
	超高齢社会交通弱者対策調査検討事業	自力で移動することが困難な高齢者等が買い物や通院など外出しやすくなるよう、既存の公共交通機関だけでなく、地域にある輸送資源を有効活用した移動手段の確保について調査、検討する。
文化課	文化財センター施設整備事業	文化財センター収蔵庫新築工事や、はにわ館空調設備等整備工事を行う。
	松浦武四郎記念館施設整備事業	老朽化した設備の改修や、展示リニューアルを行う。

スポーツ課	みえ松阪マラソン事業	市民や地域が一つになって大会を盛り上げ、交流人口の増加や経済効果などスポーツと連動したまちづくりを推進することを目的に、みえ松阪マラソンを開催する。
国体推進室	第76回国民体育大会開催事業	第76回国民体育大会を開催する。
建設保全課	道路事故対策白線等整備事業	事故多発路線の区画線設置、交差点・歩行者の安全性向上を目的とした視認性を高める路面標示の整備を行う。
防災対策課	津波避難施設整備事業	津波避難困難地域の解消に向けて、五主津波避難タワー・松名瀬津波避難タワーの建築工事等を行う。
土木課	総合雨水対策10か年戦略事業	名古屋川、百々川流域の準用河川甚太川河川改修工事を実施する。
	総合運動公園建設事業（補助）	総合運動公園の園路整備工事、遊歩道整備工事、デイキャンプ場整備工事を行う。
	地方創生道整備事業	伊勢寺小野上野線、曲西沖牛草線の道路改良工事を行う。
	橋りょう長寿命化事業	市道橋の予防保全に向けて橋りょうの点検、修繕工事や耐震補強を実施する。
建築開発課	不良空家等除却促進補助金	不良空家等の所有者等が行う除却に要する費用を補助する。
	中心市街地空家等解消リセット推進事業	中心市街地エリア内の空家等を購入して同一敷地内に一戸建て住宅を建設する場合の空家等の解体費用を補助する。また、同エリア内の空家等の所有者による空家等の解体により住宅用地特例が解除され固定資産税が増額となる場合の増加分を助成する。
	狭あい道路整備促進事業	「狭あい道路整備促進補助金」を活用して寄附された道路後退用地について、舗装等の拡幅整備を行う。また、拡幅整備に支障がある電柱等の移設に要する費用を補償する。

飯高地域振興課	飯高地域振興局施設整備事業	飯高地域振興局の高圧受変電設備と非常用自家発電設備を更新する。
市政改革課	行財政改革推進事業	会議録作成支援システム等を導入し業務効率化を図る。

第 2 章 政策体系別主要事業

◆実施計画の見方 ①施策の概要◆

総合計画における基本計画の施策に対応しています。

各施策の「10年後のめざす姿」と、「主な取組」が記載されています。

政策4 人も地域も頑張る力

施策4-④ 文化の振興

チャレンジ！10年後のめざす姿

文化活動に対する市民満足度 20% (R1年度 14.4%)

松阪市には長い歴史の中で洗練されてきた独自の文化や芸術が、まちの中に息づいています。こうした地域の文化芸術に触れることは、市民の豊かな心を育み、未来の松阪の文化芸術の担い手を育成し、まちの活性化につながるものと考えます。そのため市民一人ひとりが誇りや愛着を持ってそれらに親しみ、文化芸術活動に関わることのできる地域づくりをめざします。

主な取組

- ・文化財を適切に保存管理し、地域の歴史文化にふれる機会を増やします。
- ・市民の宝である史跡等を、より身近に感じられるように整備を進めます。
- ・子どもたちが、文化芸術を楽しめる機会を提供します。
- ・創る機会、観る機会、見せる(魅せる)機会を増やします。
- ・新型コロナウイルス感染症収束後に多くの人が集えるように、文化財等を磨き上げます。
- ・地域の祭りや伝統行事を継承・発展させていきます。

数値目標




	現状 (年度)	目標 (R5年度)
文化財センター・歴史民俗資料館・松浦武四郎記念館の1日当たりの入館者数(3館合計入館者数/3館合計開館日数)	101人(H30)	110人
松阪市民文化会館・コミュニティ文化センター・嬉野ふるさと会館の1日当たりの利用率(3館合計利用日数/3館合計開館日数)	78.5%(R1)	85.0%
過去一年間に学校以外で文化財施設に一つ以上行ったことのある児童生徒の割合	児童58% 生徒46%(R1)	児童75% 生徒60%

施策の進捗状況をはかるもので、総合計画の数値目標に対応しています。現状値と令和5年度までの目標値が記載されています。

◆実施計画の見方 ②実施事業◆

重点プロジェクトには「ちゃちゃもマーク」がついています。

各事業の事業内容が記載されています。

 <p>橋りょう長寿命化事業</p> <p>「事業内容」 市道橋の予防保全に向けて、橋梁点検、長寿命化修繕計画を策定し、同計画に基づき修繕工事を行うとともに、幹線道路などにかかる橋りょうの耐震補強を実施する。</p>	【土木課】				
	活動指標	橋りょうの直営点検数			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	200橋	290橋	290橋	290橋
実績値	—	—	—	—	
 <p>根木御麻生園線道路改良事業</p> <p>「事業内容」 国道166号と県道御麻生園豊原線を結ぶ重要路線について、山腹崩壊などの災害を未然に防止するため、道路改良工事を実施する。</p>	【土木課】				
	活動指標	期末の整備率			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	—	21%	66%	100%
実績値	—	—	—	—	
 <p>東出線道路改良事業</p> <p>「事業内容」 指定避難所である小学校への安全なアクセス道路になるよう道路改良を実施する。</p>	【土木課】				
	活動指標	期末の整備率			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	—	25%	50%	75%
実績値	—	—	—	—	

新規事業には「New! マーク」がついています。

令和2年度の担当課名を記載しています。

◆実施計画の見方 ③掲載事業の活動指標◆

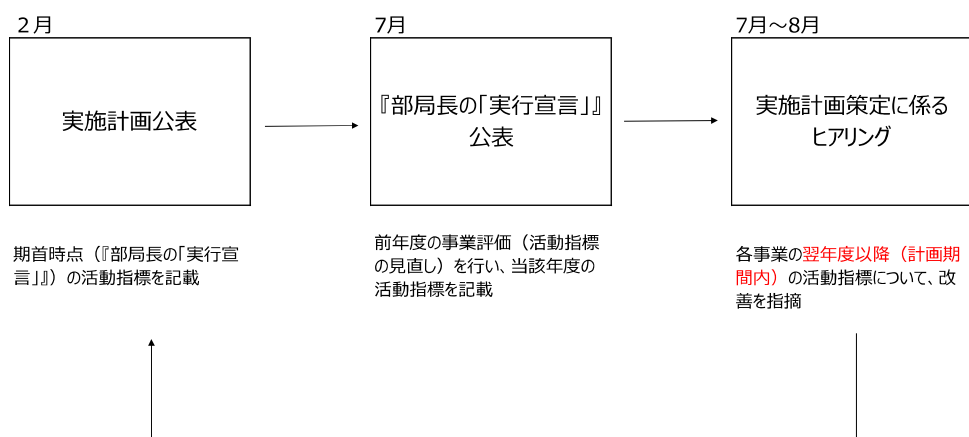
各事業の活動指標は、『令和2年度 部局長の「実行宣言」』のものです。

改善が必要な活動指標は、『令和3年度 部局長の「実行宣言」』で改善されます。(実施計画のヒアリングで、改善が必要と思われる事業を指摘しています)

【林業振興課】						
森林環境創造事業		活動指標	「環境林づくり協定」に基づく間伐面積			
年度		R2	R3	R4	R5	
«事業内容» 荒廃森林の間伐施業等を実施することにより、森林内に光を入れ下草や広葉樹を育成し針広混交林を造成する、公益的機能の持続的かつ高度な発揮を促進する。		目標値	55ha	60ha	60ha	60ha
		実績値	—	—	—	—

『令和2年度 部局長の「実行宣言」』の活動指標を記載しています。

«活動指標改善のサイクル»



政策体系及び事業の概要

10年後の将来像	政策名	施策名	総事業数	掲載事業数
ここに住んで良かった・・・みんな大好き松阪市	1 輝く子どもたち	① 子ども・子育て支援の推進 ② 未就学児への支援 ③ 学校教育の充実	142	28
	2 いつまでもいきいきと	① 健康づくりの推進 ② 地域医療の推進 ③ 地域福祉・生活支援の充実 ④ 高齢者福祉の推進 ⑤ 障がい福祉の推進	256	17
	3 活力ある産業	① 農業の振興 ② 林業の振興 ③ 水産業の振興 ④ 商工業の振興 ⑤ 企業誘致・連携の推進 ⑥ 観光・交流の振興 ⑦ 松阪牛・地域ブランドの振興 ⑧ 雇用・勤労者福祉の充実	175	37
	4 人も地域も頑張る力	① 市民活動の推進 ② 中山間地域の振興 ③ 社会教育の推進 ④ 文化の振興 ⑤ スポーツと運動したまちづくりの推進 ⑥ 人権尊重・多様性社会の推進	112	28
	5 安全・安心な生活	① 交通安全対策の充実 ② 防犯対策と消費者保護の充実 ③ 防災・危機管理対策の充実 ④ 消防力の充実 ⑤ 浸水対策の充実	69	28
	6 快適な生活	① 自然と生活の環境保全 ② 資源循環型社会の推進 ③ 地域公共交通の充実 ④ 都市空間・住環境の整備 ⑤ 道路等の整備 ⑥ 上下水道の整備	150	34
	7 市民のための市役所	① 行政サービスの充実 ② 確かな行政サービスの提供 ③ 公民連携の推進 ④ 市民との情報共有 ⑤ 健全な財政運営	112	22
計			1,016	194

※「7-③公民連携の推進」は、他の施策と事業が重複するため、総事業数は除いています。

第1節 輝く子どもたち

1 政策の基本方向

子どもたちの数が減ってきています。親世代が将来の希望である子どもたちを産み育てること、子どもたちが健康で元気に育ち、安心してだれもが学ぶことができるまちであることが必要です。

これまでも松阪版ネウボラにより、子育て世代包括支援センターと関係機関が連携し、妊娠から出産・子育て期まで途切れることのない支援を構築してきました。この流れをさらに進展させ、子どもを安心して産み育てることができるよう支援を充実していきます。

また、次世代を担う子どもたちの学力向上を保障し、郷土の文化や自然に触れることにより豊かな人間性を培い、健康や体力の増進を図ることでバランスのとれた成長を遂げられることをめざして、様々な取組を展開し、「松阪市で子育てしたい」、また子どもたちに「ここに住み続けたい」と言われるようなまちづくりを進めます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	子ども・子育て支援の推進	49	15
②	未就学児への支援	27	7
③	学校教育の充実	66	6
	計	142	28

チャレンジ！10年後のめざす姿

**みんなが安心して子育てできるまち
(子育ての環境や支援への満足度100%)**

妊娠から出産、子育てをするために必要な支援を途切れなく提供するとともに、養育不安のある家庭へ気を配り、心身の発達に心配のある子どもや障がいのある子どもたちも安心して生活することができるまちをめざします。

主な取組

- 妊娠・出産・子育て・保育など、子どもや保護者の多岐にわたる悩みや不安を相談できる体制（松阪版ネウボラ）を充実します。
- 児童虐待等の実態把握、より専門的な相談への対応、関係機関との連絡調整等を担う「松阪市こども家庭総合支援センター」の機能を生かして、円滑な相談体制を推進します。
- 支援を必要とする児童等への対策を充実します。（発達支援事業拠点を中心とした専門的な対策、放課後児童クラブ巡回相談員を雇用し、支援員、保護者の負担軽減）
- 放課後児童クラブの保護者による労務管理等の事務負担を軽減します。
- 不妊症及び不育症治療費の助成を継続して実施します。
- こども・一人親医療費の助成を継続して実施します。
- 子育て世帯への経済的支援を推進します。
(ワンモアベビー支援、新型コロナウイルス対応としての保育料の減額など)
- 市民への子ども・子育て支援に関する適切な情報提供を行います。
- 幼稚園、保育園、こども園、小学校でのフッ化物洗口事業を拡充していきます。
- 病児・病後児保育と一時預かり保育を充実します。
- 三世代同居・近居の取組を継続して実施します。

数値目標

	現状 (年度)	目標 (R5年度)
乳児家庭全戸訪問実施率	98.7% (R1)	100%
児童虐待による死亡等重篤件数	0件 (R1)	0件
12歳児のむし歯がない人の割合	60% (H30)	80%
運営を委託する放課後児童クラブ数	13クラブ (R1)	20クラブ

【 実施事業 】

【子ども発達総合支援センター】

子ども発達総合支援センター管理運営事業

「事業内容」

児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、障害児相談支援及び地域支援事業を行う。

活動指標	利用者アンケートの満足度			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	95%	95%	95%	95%
実績値	—	—	—	—

【子ども発達総合支援センター】

育ちサポート推進事業

「事業内容」

発達障がいを含むすべての障がいに関する相談や助言等の支援や障がい児の就園就学等の支援を教育・保健・福祉が連携して早期から一貫して行う。

活動指標	就園・就学及び発達に関する相談についての個別保護者アンケート満足度			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	95%	95%	95%	95%
実績値	—	—	—	—

【こども支援課】

要保護児童対策事業

「事業内容」

子どもの虐待に関し適切に対応するため、松阪市内の保健、医療、福祉、教育、地域関係機関・団体で構成するネットワークを推進する。

活動指標	児童虐待による死亡等重篤件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	0件	0件	0件	0件
実績値	—	—	—	—

【こども支援課】

三世代同居・近居支援補助金

「事業内容」

市外から転入し新たに三世代の同居や近居を開始する世帯に住環境整備のための住宅取得や増改築及びリフォームに係る費用の一部を補助する。

活動指標	助成世帯数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	27世帯	27世帯	27世帯	27世帯
実績値	—	—	—	—

【こども支援課】

New!

養育費の取り決めに関する公正証書等作成促進補助金

「事業内容」

市内在住の養育費の対象児童を扶養しているひとり親を対象に、養育費の取り決めに必要な経費のうち、公正証書や調停の申し立てなど債務名義の取得に係る費用を補助する。

活動指標	養育費を受け取っていない方への勧奨率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	100%	100%	100%
実績値	—	—	—	—

New!

養育費保証契約促進補助金

「事業内容」

市内在住の養育費の対象児童を扶養し、かつ債務名義を取得しているひとり親を対象に、保証会社との養育費保証契約にかかる費用のうち初回の保証料相当額を補助する。

【こども支援課】

活動指標	養育費を受け取っていない方への勧奨率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	100%	100%	100%
実績値	—	—	—	—

子育て支援センター管理運営事業

「事業内容」

子育て支援センターの施設維持管理及び運営に必要な経費。

(地域子育て支援拠点施設は ふれんず・森のくまさん・げんきっこ・かんがるー・やまっこ の5箇所)

【こども未来課】

活動指標	公立子育て支援センターの年間利用者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	19,000人	30,000人	30,000人	30,000人
実績値	—	—	—	—

私立保育園子育て支援センター運営事業

「事業内容」

地域子育て支援拠点事業を私立保育園に委託し、実施する。

【こども未来課】

活動指標	私立子育て支援センターの年間利用者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	12,000人	15,000人	15,000人	15,000人
実績値	—	—	—	—

病児・病後児保育事業

「事業内容」

保育園・幼稚園・認定こども園・小学校に通園中の児童等で病気の回復に至らない場合等に当該児童を一時的に保育する事業を医療機関に委託する。1施設にて送迎事業を実施する。

【こども未来課】

活動指標	病児・病後児保育施設利用児童数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	延600人	延600人	延600人	延600人
実績値	—	—	—	—

一時預かり事業

「事業内容」

病児・病後児保育事業を実施している小児科に付設する専門施設や私立幼稚園に一時預かり事業を委託する。

【こども未来課】

活動指標	一時預かり利用人数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	延600人	延600人	延600人	延600人
実績値	—	—	—	—

【こども未来課】

私立幼稚園ワンモアベイベー支援補助金

「事業内容」

市内の特定教育・保育施設である私立幼稚園に通う園児で、18歳未満の兄弟が2人以上いる第3子以降の時、幼稚園が副食材料費を免除する場合、4,500円を上限に補助する。

活動指標	スムーズな補てん運営（申請から支払いまで要する期間）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25日以内	25日以内	25日以内	25日以内
実績値	—	—	—	—

【健康づくり課】

母子保健事業

「事業内容」

母子健康手帳の交付から妊婦健診、出産、育児までの相談と、妊娠から子育て期までの支援、松阪版ネウボラの推進と、妊婦歯科健診、フッ化物洗口推進事業の実施。

活動指標	乳児家庭全戸訪問実施率（市外依頼含む）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100%	100%	100%	100%
実績値	—	—	—	—

【健康づくり課】

New!

一般不妊治療費助成金

「事業内容」

一般不妊治療費保険給付適用外治療費にかかる費用の一部を助成する。

活動指標	一般不妊治療費助成を受けた夫婦			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	80組	80組	80組
実績値	—	—	—	—

【生涯学習課】

放課後児童クラブ活動事業補助金

「事業内容」

放課後児童クラブの運営にあたり保護者会等の負担軽減、支援員等の処遇改善のために必要な補助金を交付していく。

活動指標	利用児童人数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	1,100人	1,200人	1,200人	1,200人
実績値	—	—	—	—

New!



羽ばたけ子どもたち！チャレンジ応援事業

「事業内容」

子育て世代が「住みたい」と思えるよう、市内の子どもたちの、概ね一年以内に達成できるチャレンジを支援する。（1件あたりの上限金額 個人 100,000円、団体 200,000円）

【学校支援課】

活動指標	支援対象件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	2件	2件	2件
実績値	—	—	—	—

施策1-② 未就学児への支援

チャレンジ！10年後のめざす姿

保育園・幼稚園・こども園への就園率 100%

大切な乳幼児期に質の高い教育・保育を提供することで、子どもの健やかな成長と子育て中の保護者を支援します。

主な取組

- 保育士の確保と働きやすい環境となるように支援の充実を図ります。（保育士修学資金貸付、私立保育園への補助、保育現場ICT化など）
- 幼稚園の「預かり保育」の実施園を増やします。
- 公立幼稚園・保育園のあり方を検討し、施設の再編・統廃合等を進めます。
- 0歳児から2歳児を対象とした地域型保育事業に取り組みます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
保育園の待機児童数（10/1国基準）	117人	50人
幼稚園の「預かり保育」実施園数	4園／18園	10園／18園
0歳児から2歳児を対象とした地域型保育事業施設数	0施設	3施設

【 実施事業 】

【こども未来課】

私立保育園管理運営事業費補助金

《事業内容》

私立保育園の保育事業の振興のため、管理運営に要する経費の一部及び保育士確保対策事業等を補助する。

活動指標	私立認可保育園の受入れ児童数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	2,480人	2,550人	2,590人	2,590人
実績値	—	—	—	—

【こども未来課】

保育士修学支援事業

《事業内容》

保育士人材の確保及び定着を図るため、保育士養成施設卒業後、市内の認可保育園等において働きたいという意欲を持った学生を対象に修学資金の貸付を行う。

活動指標	修学資金貸付申込件数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	20件	30件	35件	40件
実績値	—	—	—	—

New!



保育所等改修費等支援事業補助金

「事業内容」

小規模保育事業の開設に係る経費の一部（既存施設の改修に限る）を国の「認可保育所等設置支援事業（保育所等改修費等支援事業）」を活用し、補助する。

【こども未来課】

活動指標	0～2歳児の受入児童数（10/1時点）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	1,660人	1,680人	1,680人
実績値	—	—	—	—

New!



地域型保育給付事業

「事業内容」

子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする児童の保育を行う小規模保育事業を実施する者等に対し、国が定める費用を公定価格（地域型保育給付費）として支弁する。

【こども未来課】

活動指標	0～2歳児の受入児童数（10/1時点）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	1,660人	1,680人	1,680人
実績値	—	—	—	—

実費徴収に係る補足給付事業

「事業内容」

ワンモアベビー支援対象や、低所得で生計が困難である子どもの実費徴収額に対して補助する。新制度未移行の幼稚園に通う年収360万円未満相当世帯の者に限る。

【こども未来課】

活動指標	スムーズな補てん運営（申請から支払いまで要する期間）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25日以内	25日以内	25日以内	25日以内
実績値	—	—	—	—

副食材料費負担金

「事業内容」

公立幼稚園に通う年収360万円未満相当世帯、ワンモアベビー支援対象の副食材料費免除に伴い、免除者分の食材料費が不足する給食費会計に対し補てんするための負担金費用。

【こども未来課】

活動指標	スムーズな補てん運営（申請から支払いまで要する期間）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25日以内	25日以内	25日以内	25日以内
実績値	—	—	—	—

保育園管理運営事業

「事業内容」

公立保育園、公立認定こども園22園（休園1園）の管理・運営に必要となる経費。

【こども未来課】

活動指標	公立保育園の受入れ児童数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	1,970人	1,970人	1,970人	1,970人
実績値	—	—	—	—

施策1-③ 学校教育の充実

チャレンジ！10年後のめざす姿

全ての子どもが安心して学習できる環境にあり、意欲的に学んでいけるまち
(学級満足度尺度調査 (Q-U) 満足度65%)

家庭や地域、学校が協働し、教育力を高め合うことで、全ての子どもたちが安心して生活し、社会の中で自立しようと意欲的に学ぶ学習環境をつくります。

主な取組

- Q-Uを活用し、子どもたちや、学級の実態に即した指導を行い、安心した学習環境をつくります。
- 食材調達方法の見直しや地場産物を使用した新メニューの開発など工夫をします。
- 就学実態調査を行い、不就学にある子どもの就学を促進します。
- 教育的に不利な環境におかれた子どもへの支援制度の周知を行います。
- 学習者用タブレットをはじめとするICT環境の整備を行い、教育活動におけるICTの活用を促進します。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
学級満足度尺度調査 (Q-U) の満足度	59.3%	65.0%
学校給食における地場産物の使用割合	28.9%	35.0%
小中学校における外国人児童生徒の就学率	100.0%	100.0%
松阪市標準学力調査における標準スコアの平均	48.5P	50.5P
家庭学習におけるICTの活用度	4.6%	60.0%

【 実施事業 】

【学校教育課】

学校教育活動支援員活用事業

◀事業内容▶

学校教育活動支援員として、会計年度任用職員を任用する。中学校の部活動に対しては、外部指導者を活用する。

活動指標	学校業務支援員の配置			
	R2	R3	R4	R5
目標値	①学校業務支援 5校 ②部活動指導 10校	①学校業務支援 5校 ②部活動指導 10校	①学校業務支援 5校 ②部活動指導 10校	①学校業務支援 5校 ②部活動指導 10校
実績値	—	—	—	—

【学校教育課】

要保護及び準要保護児童生徒援助事業

《事業内容》

保護家庭およびそれに準ずる家庭の児童生徒に学用品費、修学旅行費、学校給食費等の就学援助費を助成する。

活動指標	①広報まつさかへ「就学援助制度の案内」を掲載 ②市ホームページへの「就学援助制度の案内」を掲載			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	① 1回 ② 2ヶ月	① 1回 ② 2ヶ月	① 1回 ② 2ヶ月	① 1回 ② 2ヶ月
実績値	—	—	—	—

【学校教育課】

学校水泳民間プール施設活用事業

《事業内容》

松阪市立小学校プールのあり方に関する答申書に基づき、民間プール施設へ水泳指導や、その補助等業務を委託する。

活動指標	児童及び保護者の満足度			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	80%	80%	80%	80%
実績値	—	—	—	—

【学校支援課】

いじめ等対策事業

《事業内容》

Q-Uの活用により児童生徒や学級集団の実態を把握し、問題行動の未然防止に努める。また、不登校児童生徒支援員を派遣し、早期発見と相談体制の充実に努める。

活動指標	学級満足度尺度調査（Q-U）における自分の学級の状態に満足している児童生徒の割合			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	65%	65%	65%	65%
実績値	—	—	—	—

【学校支援課】

新たな学びの創造事業

《事業内容》

- ・児童生徒用/指導者用タブレット、無線NW等のICT環境を整備する。
- ・ICT支援員派遣、プログラミング教材等の貸出等により、教職員のICT活用を支援する。

活動指標	「ICT機器を活用して、協働学習や課題解決型学習を行った」と回答した学校の割合			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	小学校:85% 中学校:85%	小学校:85% 中学校:85%	小学校:85% 中学校:85%	小学校:85% 中学校:85%
実績値	—	—	—	—

【学校支援課】

外国人児童生徒受入促進事業

《事業内容》

- ・運営協議会・プロジェクト会議等の開催
- ・小中学校への母語スタッフの派遣
- ・初期適応支援教室「いっば」、就学前支援教室「ふたば」の運営等

活動指標	小中学校における外国人児童生徒の就学率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100%	100%	100%	100%
実績値	—	—	—	—

第2節 いつまでもいきいきと

1 政策の基本方向

子どもから高齢者まで障がいの有無に関わらず、日ごろから心身を健康に保ち、いつまでも元気で充実した生活を送ることができる環境づくりが必要です。

健康づくりの推進や生活習慣病予防、一次・二次救急医療体制の維持、地域福祉、生活支援の充実、障がい者が自立し活動できるための環境整備や支援を強化していきます。また超高齢社会が進むなか、だれもが生きがいを持って地域で暮らし続けることのできる社会をめざし、医療、介護、予防、住まい、生活支援などの整備、充実のための取組を進め、「地域包括ケアシステム」を実現していきます。

新型コロナウイルス禍により人と人との交流が減るなか、新しい生活様式に対応しながら地域のつながりや支え合いの仕組みづくりを支援していきます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	健康づくりの推進	70	2
②	地域医療の推進	20	3
③	地域福祉・生活支援の充実	33	3
④	高齢者福祉の推進	107	5
⑤	障がい福祉の推進	26	4
	計	256	17

チャレンジ！10年後のめざす姿

健康寿命85歳以上

(H30年 男性78.3歳 女性81.1歳)

市民みんなが輝き、元気にいきいきとした生活を送ることができるように、自身の身体と心に目を向け、健康づくりに取り組むとともに、地域の力を生かして健康なまちをつくりま

す。

主な取組

- 感染症予防に向けた新しい生活様式の普及啓発に取り組みます。
- 特定健康診査・がん検診の受診率向上のための啓発とインターネット予約など受診しやすい環境整備を進めます。
- 松阪市健康づくり計画に基づき、ウォーキングやはるる元気朝一体操の実施など市民の健康づくりを支援します。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
特定健康診査受診率 (40歳～ 74歳)	39.1%	60.0%
大腸がん検診受診率 (40歳～ 69歳)	8.9%	15.0%
健康だと思っている市民の割合	78.4%	80.0%

【 実施事業 】

【健康づくり課】

予防接種事業

◀事業内容▶

- ・ 予防接種法による乳幼児、学童等への定期予防接種や高齢者を対象にした予防接種を医療機関に委託する。
- ・ 市が実施する任意予防接種の周知や体制整備等を実施する。

活動指標	定期A類接種率			
	年度	R2	R3	R4
目標値	100%	100%	100%	100%
実績値	—	—	—	—

【健康づくり課】

健康診査事業

◀事業内容▶

健康増進法健康診査、胃、肺、大腸、子宮頸、乳等の各種がん検診、歯周病、骨粗しょう症、肝炎ウイルス等の検診を実施。市内中学生対象にピロリ菌検査を実施する。

活動指標	大腸がん検診受診率 (40～69歳)			
	年度	R2	R3	R4
目標値	15%	15%	15%	15%
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

かかりつけ医を持つ市民 100%

身近な地域で医療を受けることができ、市民が安心して生活できる社会をめざします。

主な取組

- PCR検査センターにおいて、新型コロナウイルス感染症の検査体制強化を行います。
- 救急医療の適正利用について、普及啓発に取り組みます。
- 休日夜間応急診療所において感染症対策を強化し、診療を行います。
- 松阪市民病院のあり方については、感染症への対応の視点も含めた松阪地域にふさわしい医療提供体制の整備に向けて検討します。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
「かかりつけ医がいる」と答えた人の割合	74.1%	80.0%
医療施設、救急医療が整っていると感じる人の割合	24.6%	30.0%
患者アンケートで「満足」と答えた患者の割合	96.1%	97.0%

【 実施事業 】

【健康づくり課】

休日夜間応急診療所管理運営事業

《事業内容》

年間を通じ休日・夜間における一次救急診療体制を実施する。

- ・診療日 毎夜間及び日曜祝日の昼間、土曜の深夜
- ・診療科 内科、小児科、外科（外科は日曜祝日のみ）

活動指標	休日夜間応急診療所開設率			
	年度	R2	R3	R4
目標値	100%	100%	100%	100%
実績値	—	—	—	—

【健康づくり課】

病院群輪番制病院運営費補助金

《事業内容》

年間を通じ、休日・夜間の重症患者に対する二次救急医療体制を行う市内三病院に対し助成を行う。

活動指標	二次救急開設率			
	年度	R2	R3	R4
目標値	100%	100%	100%	100%
実績値	—	—	—	—

【健康づくり課】

小児救急輪番制運営事業補助金

《事業内容》

年間を通じ、休日・夜間の小児重症患者に対する二次救急医療体制を行う市内病院に対し助成を行う。

活動指標	小児二次救急開設率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100%	100%	100%	100%
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

支え合い住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまち

人と人、人と社会資源が世代や分野を超えつながることにより、地域で困っている方の早期発見・早期解決に向けた取組を実施し、住民が地域をともに創っていく地域共生社会を実現することで、住み慣れた地域で自分らしく暮らせるまちをめざします。

主な取組

- 複合的な福祉課題に対応する包括的な相談支援体制を構築します。
- 地域福祉（活動）計画における地域での取組の推進を支援します。
- 就労その他の自立に関する相談支援を行います。
- 自立支援プログラムによる生活保護受給者に対する就労等の支援を行います。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
生活困窮者自立支援相談受付件数	266件/月	270件/月
自立支援プログラムによる就労支援での自立件数	30件	30件
災害ボランティアセンターサポートスタッフの養成者数（累計）	126人	156人

【 実施事業 】

【地域福祉課】

社会福祉協議会補助金

《事業内容》

住民の社会福祉に対する関心と理解を深め、地域住民の参加と協力を得て、福祉活動を積極的に実施するため、地域福祉活動推進の中核となる松阪市社会福祉協議会に対し助成を行う。

活動指標	地域福祉活動の支援地区数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値		43地区	43地区	43地区	43地区
実績値		—	—	—	—

【地域福祉課】

生活困窮者自立相談支援事業

「事業内容」

就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成及び各種支援の包括的実施のための関係機関との連絡調整を行う。

活動指標	生活困窮者自立相談受付件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	270件/月	270件/月	270件/月	270件/月
実績値	—	—	—	—

【地域福祉課】



包括的相談支援事業

「事業内容」

専門的な知識を有した「相談支援包括化推進員」を配置することで、複雑な課題を抱えた世帯の問題や制度のほごまの問題を「丸ごと」受け止める体制の構築を図る。

活動指標	相談支援包括化推進員の設置			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	2人	2人	2人
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

在宅（自宅※や老人ホーム等）での看取り率 25%

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための仕組みづくりを進めます。

※ 自宅とは、自宅のほか、グループホーム・サービス付高齢者向け住宅を含みます

主な取組

- 松阪市版エンディングノートを配布し、医療・介護関係者と連携し有効活用を進めます。
- 認知症の方が安心して暮らし続けるために、認知症高齢者等個人賠償責任保険制度を開始します。
- 成年後見センター開設により、判断能力が十分でない人の権利を守ります。
- 健康寿命延伸のため、医療データ分析と専門職の指導を取り入れた介護予防で、効果的な取組を進めます。
- 松阪地域独自の医療と介護の連携ハンドブックを活用し、在宅療養者のための多職種連携を進めます。
- 地域住民主体による介護予防の集いの場を充実するため人的支援を行います。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
松阪市版エンディングノート活用方法を学んだ市民の人数	—	8,000人
認知症高齢者等個人賠償責任保険の加入者数	—	400人
介護予防活動のリーダー（介護予防いきいきサポーター）の数	724人	900人

【 実施事業 】

【高齢者支援課】

在宅医療・介護連携推進事業

「事業内容」

在宅療養に必要な高齢者を支援する医療・介護関係者のために1市3町で開設した「松阪地域在宅医療・介護連携拠点」が相談窓口となり、関係者の連携を支援する。

活動指標	地域包括ケア推進会議の実施			
	年度	R2	R3	R4
目標値	2回	2回	2回	2回
実績値	—	—	—	—

【高齢者支援課】

一般介護予防事業

「事業内容」

65歳以上の高齢者すべてを対象とし、介護予防についての普及啓発活動や地域での介護予防活動、介護予防ボランティアの育成・支援を行う。

活動指標	一般介護予防事業の延べ参加者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	11,500人	13,000人	13,000人	13,000人
実績値	—	—	—	—

【高齢者支援課】

終活情報登録事業

「事業内容」

- ・自身の終末期をどう考えるかのためエンディングノートを活用することの市民への講習会等の開催。
- ・松阪市版エンディングノートを作成し、配布する。

活動指標	市民への周知活動回数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25回	25回	25回	25回
実績値	—	—	—	—

【高齢者支援課】

成年後見サポート事業

「事業内容」

松阪市社会福祉協議会に「成年後見センター」を設置し、成年後見制度の啓発と相談受付、また成年後見人への支援を行う。（本業務は社会福祉協議会に委託する）

活動指標	成年後見センターの設置数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	1か所	1か所	1か所	1か所
実績値	—	—	—	—

【高齢者支援課】

認知症高齢者等個人賠償保険事業

「事業内容」

市が個人賠償責任保険に加入し、あらかじめ保険加入登録をしている認知症の人が事故を起こしたときに、被害者及び当事者に保険金を給付する。

活動指標	保険加入者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	300人	350人	400人	400人
実績値	—	—	—	—

施策2-⑤ 障がい福祉の推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

障害福祉サービス利用者のうち、在宅で生活している人の割合※ 88%以上

障がい者又は障がい児の多様化・複雑化するニーズに対応した福祉・医療等の総合的な支援により、地域で安心して生活できる環境づくりを進めます。

※ (障害福祉サービス受給者数-施設入所者数) / 障害福祉サービス受給者数

主な取組

- 相談支援体制の充実に取り組みます。
- 地域で自立した生活を実現するため、グループホームの整備に取り組みます。
- 登録手話通訳者及び登録要約筆記者の確保と育成に取り組みます。
- 障がい者医療費の助成を継続して実施します。
- 福祉避難所（障害福祉サービス事業所）の指定に取り組みます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
グループホームの利用者数（実人数）	131人	143人
手話奉仕員養成講座受講者数（累計）	52人	167人
指定相談支援事業所数	33事業所	35事業所
福祉避難所指定事業所数（障がい者施設）	0事業所	5事業所

【 実施事業 】

【障がい福祉課】

介護給付費等給付事業

《事業内容》

介護給付費及び訓練等給付費、特例介護給付費及び特例訓練等給付費、地域相談支援給付費、計画相談支援給付費、高額障害福祉サービス等給付費等の支給を行う。

活動指標	介護給付費等給付件数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	22,000件	22,000件	22,000件	22,000件
実績値	—	—	—	—

【障がい福祉課】

障害者グループホーム施設整備費補助金

《事業内容》

障がい者の地域生活への移行を促進することや地域で自立した生活を送れるようにグループホーム施設整備に要する費用の一部を補助する。

活動指標	障害者グループホームの新設			
	年度	R2	R3	R4
目標値	1件	1件	1件	1件
実績値	—	—	—	—

【障がい福祉課】

意思疎通支援事業

《事業内容》

聴覚障がい者のコミュニケーションを円滑に行うために、手話通訳者及び要約筆記者の派遣を実施する。また、手話通訳者を設置し、窓口等の通訳や通訳者の派遣調整、通訳技術の向上のための研修の実施を行う。そのほか障害者総合支援法により平成26年度から手話奉仕員養成講座が義務化されたことに伴い、講座を開催する。

活動指標	聴覚障がい者の意思疎通支援のための登録手話通訳者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	12人	12人	12人	12人
実績値	—	—	—	—

【障がい福祉課】

障害児通所支援事業

《事業内容》

児童福祉法に基づき児童発達支援給付、放課後等デイサービス給付、障害児相談支援給付等の障害児通所支援を行う。

活動指標	児童発達支援延べ利用者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	2,800人	2,800人	2,800人	2,800人
実績値	—	—	—	—

第3節 活力ある産業

1 政策の基本方向

子どもたちが育ち、学び、そして松阪市に住み続けたいと願ったときに必要になってくるのは働く場です。現状では若い世代の人口流出が増加しており、その一因として挙げられるのが就職問題です。働く場を確保することは、生涯を通じ市民が松阪市で生活していくための土台を築くことにつながります。

松阪市には、豊かな自然に育まれた農林水産業にはじまり、人や物の集まる交通の要衝として商工業の発展、観光の充実など、地域の特性に応じた様々な産業があります。

これらの既存産業の継続的な成長はもとより、新型コロナウイルス感染防止を契機とした新たなワークスタイル・ライフスタイルに対応するビジネスなど、今後の社会経済状況の変化に対応する事業分野への展開を視野に入れた新たな産業の創出への支援、企業誘致・投資促進などに取り組み、地域経済の活性化及び地元企業の育成支援や求職と求人とのマッチングなどにより雇用の確保に努めていきます。

また、新たな時代を見据えた情報発信を行い、歴史・文化・食を生かした観光を充実していきます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	農業の振興	57	4
②	林業の振興	32	8
③	水産業の振興	9	2
④	商工業の振興	16	4
⑤	企業誘致・連携の推進	10	5
⑥	観光・交流の振興	27	5
⑦	松阪牛・地域ブランドの振興	13	5
⑧	雇用・勤労者福祉の充実	11	4
	計	175	37

チャレンジ！10年後のめざす姿

担い手となる中心経営体への市内耕地面積の集積率 70%

将来的に農地の担い手となる中心経営体へ集積していけるように、計画的な農地集積、規模拡大に向けた支援など、効果的な農業支援を行い、農業経営の合理化、安定化に取り組みます。

主な取組

- 「人・農地プラン」の作成を支援します。
- 「がんばる認定農業者等支援補助金」による機械等導入の補助をします。
- 基盤整備を進めることで農業経営の転換と農業環境の改善を図り、担い手への集積を推進します。
- 有害鳥獣対策として、捕獲活動、防護柵の設置などを支援します。
- 遊休農地の解消と防止を図るシステムについて、早期に関係機関と研究を進め、農地の有効活用を図ります。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
市内耕地面積のうち、担い手となる中心経営体への集積率	48.1%	60%
実質化された人・農地プラン地区数	100地区	120地区
野生鳥獣による農作物被害額の半数を占める イノシシによる稲の被害額	6,643千円	5,978千円

【 実施事業 】

【農水振興課】

がんばる認定農業者等支援補助金

《事業内容》

認定農業者、認定新規就農者、集落組織、山間地中心経営体の農業組織等が実施する事業を、事業費の1/2以内の範囲で補助する。

活動指標	地域の中心経営体に対する支援数			
	R2	R3	R4	R5
目標値	11経営体	11経営体	11経営体	11経営体
実績値	—	—	—	—

【農水振興課】

有害鳥獣対策事業

《事業内容》

松阪市内の4猟友会への委託による有害鳥獣捕獲業務や、サルによる被害防除として、地域住民自らが追い払いを実施する事業を行う。

活動指標	鳥獣による農作物被害額			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	14,500千円	14,500千円	14,500千円	14,500千円
実績値	—	—	—	—

【農水振興課】

有害鳥獣防護柵設置補助金

《事業内容》

被害防除対策としての電気柵、ワイヤーメッシュ柵など防除設備に係る材料費に対して補助を行う。

活動指標	鳥獣による農作物被害額			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	14,500千円	14,500千円	14,500千円	14,500千円
実績値	—	—	—	—

【農水振興課】

水田活用推進対策補助金

《事業内容》

水田フル活用ビジョンに基づく麦、大豆などの自給力向上及び産地戦略に向けた取り組みを支援する。

活動指標	人・農地プラン作成集落数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	2集落	2集落	2集落	2集落
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

木材の安定供給 20%アップ（R1年度 49,000m³）

原木の安定供給（木材生産）、森林の公益的機能（森林環境保全）、地域材の需要拡大（地域材利用）を3本柱として林道整備や森林整備の促進、森林資源の活用に向け取り組みます。

主な取組

- 林道・作業道の開設や林業機械による木材搬出を支援し、素材生産量の増加に取り組みます。
- 森林の持つ公益的機能を発揮させるため、計画的な森林整備に取り組みます。
- 地域材を活用した木造住宅の建築促進及び製材製品などの販路拡大に取り組みます。
- 未利用材を木質バイオマス発電の燃料として有効活用に取り組みます。
- 木材の高付加価値化（液体ガラス加工）を図り、新たな地域材の需要拡大に取り組みます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
間伐による森林整備面積（累計）	588ha	3,400ha
未利用間伐材の木質バイオマス活用量	21,730t	25,000t
主伐による木材生産量	24,880m ³	31,000m ³

【 実施事業 】

【林業振興課】

森林環境創造事業

《事業内容》

荒廃森林の間伐施業等を実施することにより、森林内に光を入れ下草や広葉樹を育成し針広混交林を造成する、公益的機能の持続的かつ高度な発揮を促進する。

活動指標	「環境林づくり協定」に基づく間伐面積			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	55ha	60ha	60ha	60ha
実績値	—	—	—	—

【林業振興課】

木質バイオマス有効活用対策事業補助金

「事業内容」

発電利用に供する木質バイオマスの証明に係る認定事業者等を対象に、木質バイオマス発電の利用を目的とする間伐材等の運搬に支援する。

活動指標	未利用間伐材などの運搬重量			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	22,000t	22,000t	22,000t	22,000t
実績値	—	—	—	—

【林業振興課】

林道・作業道整備事業

「事業内容」

林道トロッセ（花園支）線の全体延長
(L=1480.0m W=3.0m)

活動指標	嬉野上小川町地内の林道トロッセ線開設工事			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	80m	230m	230m	230m
実績値	—	—	—	—

【林業振興課】

いきいき松阪の森づくり事業補助金

「事業内容」

利用間伐促進事業、林内路網整備事業、境界の明確化、林福連携等による広葉樹の苗木生産モデル事業等に対する支援を行う。

活動指標	利用間伐促進事業への支援			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	15,000㎡	16,000㎡	17,000㎡	18,000㎡
実績値	—	—	—	—

【林業振興課】

森林資源管理事業

「事業内容」

森林経営管理法により、林業の成長産業化を図り、森林の公益的機能の発揮を促進するために森林環境譲与税を用いて森林整備等を行う。

活動指標	森林の経営管理を行う意向調査			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	1,000ha	1,000ha	1,000ha	1,000ha
実績値	—	—	—	—

【林業振興課】

松阪の木利用推進事業補助金

「事業内容」

松阪の木の需要拡大を図るため、林業・木材産業関係団体等と連携を図り、木材利用の推進に向けた情報発信活動、及び松阪の木を使用した木造住宅を新築する「建築主」を対象に支援を行う。

活動指標	支援する「松阪の木」を使用した新築木造住宅数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25棟	25棟	25棟	25棟
実績値	—	—	—	—

【林業振興課】

New!

木造住宅建築促進事業補助金

《事業内容》

松阪の木の需要拡大を図るため、新築木造住宅の設計、建築を行う「大工・工務店」「建築士」を対象に、松阪の木の使用量に応じた補助金を交付する。

活動指標	支援する新築木造住宅における「松阪の木」使用量			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	800m ³	800m ³	800m ³
実績値	—	—	—	—

【林業振興課】

New!

森林有害鳥獣被害対策事業補助金

《事業内容》

森林内におけるシカ、サルなど有害鳥獣の被害の軽減を図るため、防護柵の設置・修繕の資材費に対して補助を行う。

活動指標	防護柵の設置・修繕件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	20件	20件	20件
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

総水揚金額 10%増（H30年度 4億2千万円）

自然環境に左右されやすい水産資源の保護、回復に努めることで、漁業経営の安定化を図り、地元水産物のPRに努めます。

主な取組

- 水産資源の回復に向けて、種苗放流を継続的に行います。
- アサリ資源保護のため、覆砂、かぶせ網を継続的に行います。
- 地元水産物の普及PRのため、出前教室など各種イベントの開催に取り組みます。
- 漁協、県水産研究所などと連携し、新たな水産物の研究に取り組みます。
- 安全に漁業が行えるよう、漁港や航路の整備を図ります。

数値目標

	現状 (年度)	目標 (R5年度)
総水揚金額	4億2千万円 (H30)	4億4千万円
ガザミ放流による漁獲量の増加	3t (R1)	10t

【 実施事業 】

【農水振興課】

アサリ資源増殖事業補助金

「事業内容」
松阪漁協によるアサリ資源保護増殖のための漁場調査等を補助する。

活動指標	アサリ増殖量（R1年度との対象区比較）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	200.0%□	250.0%	250.0%	250.0%
実績値	—	—	—	—

【農水振興課】

漁港機能保全事業

「事業内容」
漁港機能保全計画により、整備を計画的に進めることで漁港施設の保全工事にかかるライフサイクルコストの縮減及び対策コストの平準化を図る。

活動指標	漁港機能保全事業（狹師漁港）の進捗率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	95.0%□	97.0%	98.0%	100.0%
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

商工業者が元気に活躍できるまち

地域経済の根幹をなす中小企業、小規模事業者について、新型コロナウイルス感染症による経済的損失から回復し、再び元気を取り戻すべく、リスク対策や業務の効率化などを進め、経営基盤の強化を図り、地域経済の活性化をめざします。

主な取組

- 商工業事業者が抱える個々の課題に対し、相談から解決まで事業者に寄り添う支援に取り組めます。
- 創業者・第二創業者に対して積極的な支援を行います。
- 中心市街地の活性化に向けた商業活動を推進します。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
相談支援から創業につながった人数	26人	30人
産業支援センターへの相談件数	681件	700件
中心市街地営業店舗数	237件	242件

【 実施事業 】

【商工政策課】

商店街活性化総合事業費補助金

「事業内容」

中心市街地を含めた商店街等の活性化に取り組む催物、景観事業、施設整備事業、空き店舗活用促進事業等に対し補助する。

活動指標	営業店舗数の維持			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	±0事業所	±0事業所	±0事業所	±0事業所
実績値	—	—	—	—

【商工政策課】

豪商のまち店舗改装支援事業

「事業内容」

中心市街地で、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業等を営んでいる事業者が行う店舗改装費の一部を補助する。

活動指標	補助申請件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25件	25件	25件	25件
実績値	—	—	—	—

【商工政策課】

豪商のまち松阪起業家支援事業

《事業内容》

創業セミナーや専門家指導、コミュニティビジネスの手法、コミュニティビジネスを学ぶセミナー等の事業を委託する。

活動指標	相談支援から創業につながった人数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	30人	30人	30人	30人
実績値	—	—	—	—

【商工政策課】

産業支援センター運営事業

《事業内容》

市内の中小企業・小規模事業者が抱える課題に寄り添い、解決方法の提案などを行う相談業務や専門家派遣、セミナー等を実施する。

活動指標	相談件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	700件	700件	700件	700件
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

製造品出荷額等 10%アップ（H30年 401,696百万円）

成長産業や企業重要拠点（本社、マザー工場、開発施設等）の誘致・投資促進や、企業間・産学官金連携により、景気変動を受けにくい強靱で多様な産業構造を構築し、地域経済の活性化・雇用確保をめざします。

主な取組

- 市内への新規企業進出や設備投資に対し、産業用地の確保を含め立地場所の提案から工場棟建設にかかる行政手続き、操業後のフォローまで支援するワンストップサービスを進めます。
- 市内事業者の経営力向上のため、マーケティングから販売促進に至る切れ目ない支援を行います。
- 成長産業や企業重要拠点等の誘致や、企業間・産学官金連携を推進していきます。
- 都市圏での企業誘致ネットワークを拡充していきます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
企業立地件数（累計）	3件	12件
市内事業者に対する連携支援件数（累計）	11件	40件

【 実施事業 】

【企業誘致連携課】

企業立地促進奨励金

「事業内容」

進出企業における初期の設備投資を軽減し、効果的な企業の立地を実現させるため用地取得費の一部を奨励金として助成する。

活動指標	企業等訪問延べ件数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	400社	400社	400社	400社
実績値	—	—	—	—

【企業誘致連携課】

産業経済人交流事業

「事業内容」

企業立地を誘発する松阪市の様々な魅力を情報発信するとともに、広域的なネットワークの構築が効果的に実現するよう産業経済人との交流を図る。

活動指標	交流会参加者数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	150人	150人	150人	150人
実績値	—	—	—	—

【企業誘致連携課】

新産業用地整備事業

《事業内容》

市内外企業の立地意向に的確に対応していくため新たな産業用地を確保する。

活動指標	期末の進捗率			
	年度	R2	R3	R4
目標値	—	40%	70%	100%
実績値	—	—	—	—

【企業誘致連携課】



中小企業伴走型支援事業

《事業内容》

市内の中小企業の製造品ブラッシュアップ、販路拡大等に係る経費の一部を補助する。また、専門的ノウハウを持つコンサルティング業務を委託し、企業の経営力向上を図る。

活動指標	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	25社	25社	25社	25社
実績値	—	—	—	—

【企業誘致連携課】



中小企業販路拡大支援補助金

《事業内容》

市内の中小企業の販路開拓のための展示会・商談会等へ出展する企業に経費の一部を補助する。

活動指標	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	25社	25社	25社	25社
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

旅先に選ばれ続ける観光地
(モニタリング対象10施設入込客数増減率(平均) R1年比120%)

観光客の情報を分析・活用することで、効果的な観光プロモーションを展開し、旅行の目的地として選ばれ続けることで地域産業の活性化と持続的な成長につなげます。

主な取組

- 松阪牛をはじめとした松阪市ならではの観光資源の磨き上げを行い、国内外からの誘客に繋がります。
- 大阪・関西万博やリニア開通など、様々なビッグチャンスを見据えて大都市圏において松阪市の魅力を発信します。
- デジタルツールを積極的に活用した国内外の旅行者に向けたプロモーションを展開します。
- データの収集・分析により旅行者のニーズに応じた情報発信を行います。
- 広域で観光圏を形成するために、近隣市町とともに観光PRなどを展開します。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
モニタリング対象10施設入込客数増減率(平均)	100%	110%
観光消費額(推計)増減率	100%	110%
モニタリング対象宿泊施設宿泊者数増減率	100%	105%

【 実施事業 】

【観光交流課】

観光客誘致事業

◀事業内容▶

各種メディア（新聞、雑誌、ラジオ、ポスター駅貼り等）及び観光パンフレット等の活用により松阪市の観光情報を発信し、観光客の誘致を図る。

活動指標	観光プロモーションサイトページビュー数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	230,000 ビュー	230,500 ビュー	231,000 ビュー	231,500 ビュー
実績値	—	—	—	—

【観光交流課】

まつさか地域資源魅力発信事業

「事業内容」

松阪の地域資源の魅力発信を行うための観光PRを実施する。

活動指標	松阪市観光情報officialインスタグラムアカウント「@visit_matsusaka」フォロワー数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	6,000人	7,000人	8,000人
実績値	—	—	—	—

【観光交流課】

豪商のまち松阪プロモーション事業

「事業内容」

歴史、文化、食を深掘りするセミナーや情報発信及び民間事業者、関係機関と連携した着地型観光の推進を図り、松阪の魅力伝える誘客事業を展開する。

活動指標	豪商のまち松阪プロモーションサイトページビュー数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	9,500ビュー	9,700ビュー	9,900ビュー	11,000ビュー
実績値	—	—	—	—

【観光交流課】

定住自立圏観光連携事業

「事業内容」

圏域1市3町で観光連携事業推進協議会を組織し、観光情報発信、プロモーション等の事業を連携して展開する。

活動指標	定住自立圏域観光レクリエーション入込客数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	2,000,000人	3,000,000人	4,000,000人	4,000,000人
実績値	—	—	—	—

【観光交流課】



飯高ホテルズメール関連施設整備事業

「事業内容」

民間移行にあたり、飯高ホテルズメール関連施設のボイラー設備の更新を行う。

活動指標	施設利用者数（対前年比）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	80%	26%増	—	—
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

産品想起率市区町村ランキング 全国1位

松阪牛の生産振興等により松阪牛ブランドの伝統を守り地域振興を図ります。中長期的なブランド化戦略として、松阪ブランド認定制度を活用し認知度の高い松阪牛に次ぐ特産品を発掘し、全国へ発信することで松阪市の知名度及び特産品の認知度の向上を図り、販路拡大とともに消費者の拡大に努めます。

主な取組

- ふるさと応援寄附金に関する自主サイト等を構築し、寄附金の拡大を図ります。
- 地場産品の発掘と品質向上、販路拡大に向けた取組を実施します。
- 特産品情報を集約した検索サイトを構築し、全国への特産品PRに努めます。
- 市内の特産松阪牛肥育農家を継続的に支援します。
- 国内外で特産松阪牛のPRを継続して行います。
- 松阪市茶業組合と連携し、松阪茶の生産振興に取り組みます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
ふるさと応援寄附金の額	11億7,100万円	20億円
ふるさと応援寄附金の返礼品として「松阪牛」を選ばれた方の人数	20,366人	35,000人
関西茶品評会（深蒸し煎茶）入賞率	30%	30%

【 実施事業 】

【地域ブランド課】



ふるさと特産品PR事業

「事業内容」

ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して松阪市に思いを寄せていただく全国の方々に特産品を贈呈する。

活動指標	応援寄附金額			
	年度	R2	R3	R4
目標値	15億円	20億円	20億円	20億円
実績値	—	—	—	—

【地域ブランド課】

地域特産品ブランド戦略事業

「事業内容」

松阪市の特産品の良さや魅力を効果的に消費者に伝え、銘柄の確立や需要の増加を図るため、飲食店での食材活用等積極的な展開を図る。

活動指標	松阪ブランドの販路確立			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	23か所	25か所	25か所	25か所
実績値	—	—	—	—

【農水振興課】

松阪牛まつり事業

「事業内容」

松阪肉牛共進会を中心として「松阪牛まつり」を開催し、松阪牛を広くPRするとともに、松阪牛生産地域の農林水産物の紹介や販売を行う。

活動指標	来場者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	35,000人	35,000人	35,000人	35,000人
実績値	—	—	—	—

【農水振興課】

特産松阪牛素牛導入促進事業補助金

「事業内容」

特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内の肥育農家に対して補助を行う。
(200,000円×60頭)

活動指標	導入頭数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	60頭	60頭	60頭	60頭
実績値	—	—	—	—

【農水振興課】

松阪茶PR推進事業

「事業内容」

「松阪茶」の消費拡大等を図るため、PRイベントの開催や各種イベントへの参加を通じた普及・啓発活動を実施する。

活動指標	松阪茶グランプリの参加者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100人	100人	100人	100人
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

市民が地元で就職でき、勤労者が働きやすいまち

求職者の状況に応じた就労支援に取り組み、地元企業においても必要な人材の確保ができるようにすることで、地元雇用の活性化につなげます。

主な取組

- 就職マッチング支援サイトを活用し、若者の地元就職の増加に取り組みます。
- ハローワークや商工団体と連携し、障がい者の就労増加に取り組みます。
- 求職者に応じた求職活動に対する支援に取り組みます。

数値目標

	現状 (年度)	目標 (R5年度)
高校生の地元就職率	40.7% (H26～30平均値)	43.0%
障がい者雇用率	1.97% (R1)	2.30%
就労の広場からつながった就職者数	36人/年 (R1)	40人/年

【 実施事業 】

【商工政策課】

勤労者総合福祉推進事業費補助金

「事業内容」

市内勤労者やその家族に対する福祉の増進に寄与するために（公財）松阪市勤労者サービスセンターが実施する事業費及び管理運営費の一部を補助する。

活動指標	補助団体登録会員数の維持			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	±0人	±0人	±0人	±0人
実績値	—	—	—	—

【商工政策課】

障がい者雇用促進事業

「事業内容」

障がい者の職業的自立を支援するために、関係団体等との連携の上、障がい者雇用の促進を図るための事業を展開する。

活動指標	障がい者雇用・就労促進フォーラム参加者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100人	100人	100人	100人
実績値	—	—	—	—



南三重地域若者地元定着推進事業

「事業内容」

県外若者のUターン就職、地元若者の地元就職及び定着など一体的な就労対策を実施するため、南三重地域就労対策協議会（松阪市以南16市町）に負担金を支出する。

【商工政策課】

活動指標	マッチング支援サイト事業所掲載件数(延べ)			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	160社	200社	220社	240社
実績値	—	—	—	—

労働一般経費

「事業内容」

松阪市と三重労働局との雇用対策協定に基づき開設した「就労の広場」に従事する職業相談員の任用経費及び松阪地域雇用対策協議会等への負担金を支出する。

【商工政策課】

活動指標	職業相談員による職業相談件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	840件	840件	840件	840件
実績値	—	—	—	—

第4節 人も地域も頑張る力

1 政策の基本方向

市民が生涯を通じ松阪市に住み続けていくためには、自分たちの住む地域をよく知ることで誇りや愛着を育み、文化活動やスポーツなどを通じて普段から人と人のつながりをつくっていくことが大切です。

地域をかたちづくるのはそこに住む人であり、人々の力が発揮されることで地域の良さが十分に発揮されます。一人ひとりの力や地域の一体感を大切に、人や地域の力が発揮されるまちづくりが求められます。そのため、住民自治協議会（住民協議会）や市民活動団体をはじめとする地域で活躍する様々な主体との連携を深め、中山間地域の振興や社会教育の推進、文化芸術に親しむとともに、スポーツと連動したまちづくりを進めます。また、人権の尊重や性別・年齢・国籍などにとられない多様性のある社会をめざし、人々の心が豊かで充実した生活を送ることができるように努めていきます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	市民活動の推進	12	2
②	中山間地域の振興	10	3
③	社会教育の推進	19	4
④	文化の振興	41	9
⑤	スポーツと連動したまちづくりの推進	22	6
⑥	人権尊重・多様性社会の推進	8	4
	計	112	28

チャレンジ！10年後のめざす姿

住民自治協議会が主体となったまちづくり

住民自治協議会を中心に、地域と行政が協働・連携し、誇りと愛着を持てる地域づくりをめざします。

主な取組

- 住民自治協議会を中心とする地域活動の推進を支援していきます。
- 市民活動団体の支援やネットワークの拡充を図り、市民活動の活性化に取り組みます。
- 行政と地域が協働して、地域を担う人材を育成するとともに、地域資源を活用した特色ある取組を進め、地域の活性化を図ります。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
住民自治協議会の認知度	63.5%	80.0%
地域づくり活動への参加率	21.7%	40.0%
地域づくり連携グループ「げんきアップ松阪」登録数	40団体	50団体

【 実施事業 】

【地域づくり連携課】

住民自治協議会活動交付金

《事業内容》

住民自治協議会が創意工夫を凝らし、地域課題を解決するための事業が安定して行えるよう交付する。

活動指標	市民アンケートにおける住民自治協議会への参加率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	40%	40%	40%	40%
実績値	—	—	—	—

【地域づくり連携課】

地域の元気応援事業市民活動サポート補助金

《事業内容》

NPOなどの市民活動団体が住民自治協議会との連携や支援に取り組む優れた事業に補助する。

活動指標	市民活動サポート部門の応募数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	6団体	6団体	6団体	6団体
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

中山間地域への子育て世代の新規転入世帯 50世帯

地域資源を生かした取組や情報発信の充実を図り、交流人口の増加と関係人口の創出に努め、移住者を増やしていくことで、集落の維持と地域の活性化を図ります。

主な取組

- 「まつさか移住交流センター」を拠点に、中山間地域への移住と定住の促進を図る事業を推進し、移住者・定住者を増加させます。
- 地域と行政、地域おこし協力隊が連携し、地域資源の掘り起こしと情報発信を行うとともに、地域を担う人材育成に取り組みます。
- 地域資源を生かす取組を進め、交流人口や関係人口を増やしていくことで、産業の振興を図るとともに、商工会等との連携によって雇用の確保に努めます。
- 買い物支援や住民参加型の助け合い活動などを推進し、安全に安心して暮らし続けられる地域づくりを進めます。
- 地域と協力して県立飯南高等学校の魅力化に取り組み、地域を担う人材の育成を支援します。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
空家バンク成約世帯数（累計）	57世帯	90世帯
飯南・飯高管内施設の宿泊者数	17,128人	17,500人
生活支援の取組	0地区	10地区

【 実施事業 】

【地域づくり連携課】

地域おこし協力隊活動補助金

◀事業内容▶

地域おこし協力隊を公募する。（大都市圏等から転入。期間は3年で、情報発信や移住促進に係る業務に従事する）

活動指標	移住定住を促進するイベントの実施			
	年度	R2	R3	R4
目標値	3回/年	3回/年	3回/年	3回/年
実績値	—	—	—	—

【飯南地域振興課】

過疎地域魅力アップ推進事業

《事業内容》

- ・香肌の山整備プロジェクト（標識整備等）
- ・飯南富士見ヶ原整備 ほか

活動指標	調整企画会議			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	12回	12回	12回	12回
実績値	—	—	—	—

【飯南地域振興課】

田舎暮らし交流移住促進事業

《事業内容》

中山間地域の地域資源を活かした体験事業等を行い交流人口の増加を図る。

活動指標	調整企画会議			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	12回	12回	12回	12回
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

地域住民の教養が向上し、青少年の健全育成をするまち

地域住民の教養の向上や青少年の健全育成をめざします。

主な取組

- 地域開放型図書館の利便性を向上させます。
- 子育て世代に向けた、公民館講座を開設します。
- インターネットを活用した、青少年の悩み相談の普及に取り組みます。
- 図書館の電子書籍の利用拡大を図ります。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
地域開放型図書館の利用数	4,647人	5,000人
公民館の子育てに関連する講座数	239講座	250講座
青少年の悩み相談件数	33件	50件
図書館電子書籍貸出数	2,056冊	3,000冊

【 実施事業 】

【生涯学習課】

生涯学習振興事業

「事業内容」
公民館等において、住民の生涯学習の推進のために公民館講座等を実施する。

活動指標	講座開設数			
	R2	R3	R4	R5
目標値	865講座	865講座	865講座	865講座
実績値	—	—	—	—

【生涯学習課】

学校読書室等支援事業

「事業内容」
市内小中学校への司書を配置し、読書室の環境整備や地域ボランティアの育成などを実施する。

活動指標	図書館を使った調べる学習コンクール出点作品点数			
	R2	R3	R4	R5
目標値	150点	150点	150点	150点
実績値	—	—	—	—

【生涯学習課】

青少年センター運営事業

《事業内容》

青少年の健全な育成を図るため、「温かい思いやりの心」で少年の非行防止に努める。

活動指標	青少年相談件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	50件	50件	50件	50件
実績値	—	—	—	—

【生涯学習課】

図書館管理運営事業

《事業内容》

松阪図書館、嬉野図書館施設の指定管理委託料等。

活動指標	貸出冊数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	870,000冊	870,000冊	870,000冊	870,000冊
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

文化活動に対する市民満足度 20% (R1年度 14.4%)

松阪市には長い歴史の中で洗練されてきた独自の文化や芸術が、まちの中に息づいています。こうした地域の文化芸術に触れることは、市民の豊かな心を育み、未来の松阪の文化芸術の担い手を育成し、まちの活性化につながるものと考えます。そのため市民一人ひとりが誇りや愛着を持ってそれらに親しみ、文化芸術活動に関わることでできる地域づくりをめざします。

主な取組

- 文化財を適切に保存管理し、地域の歴史文化にふれる機会を増やします。
- 市民の宝である史跡等を、より身近に感じられるように整備を進めます。
- 子どもたちが、文化芸術を楽しめる機会を提供します。
- 創る機会、観る機会、見せる（魅せる）機会を増やします。
- 新型コロナウイルス感染症収束後に多くの人が集えるように、文化財等を磨き上げます。
- 地域の祭りや伝統行事を継承・発展させていきます。

数値目標

	現状 (年度)	目標 (R5年度)
文化財センター・歴史民俗資料館・松浦武四郎記念館の一日当たりの入館者数（3館合計入館者数／3館合計開館日数）	101人（H30）	110人
松阪市民文化会館・コミュニティ文化センター・嬉野ふるさと会館の一日当たりの利用率（3館合計利用日数／3館合計開館日数）	78.5%(R1)	85%
過去一年間に学校以外で文化財施設に一つ以上行ったことのある児童生徒の割合	児童58% 生徒46%（R1）	児童75% 生徒60%

【 実施事業 】

【文化課】

市美術展覧会開催事業

《事業内容》

松阪市美術展覧会は、唯一の公募展として、4部門会期2部制で開催する。またワークショップを開催し、子どもたちが美術へ関心を持つ機会を提供する。

活動指標	市美術展覧会への出品者数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	300人	300人	300人	300人
実績値	—	—	—	—

【文化課】

文化センター自主事業

「事業内容」

市民に、芸術文化の機会を提供する事業を行う。

活動指標	入場者の満足度（入場者アンケート）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	良い90%以上	良い90%以上	良い90%以上	良い90%以上
実績値	—	—	—	—

【文化課】

文化財センター特別企画展等事業

「事業内容」

はにわ館常設展、学習支援展示、夏季・冬季企画展、特別展、ギャラリー企画展等を行う。

活動指標	はにわ館の年間入館者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	13,000人	7,000人	15,000人	15,000人
実績値	—	—	—	—

【文化課】

歴史民俗資料館管理運営事業

「事業内容」

松阪の歴史文化を総合的に紹介する場として、常設展（松阪木綿・松坂城・小津安二郎関連）をはじめ、年間4～5回の企画展を実施する。

活動指標	メディアに取り上げられた回数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	12回	12回	12回	12回
実績値	—	—	—	—

【文化課】

松浦武四郎記念館特別企画展等事業

「事業内容」

60日ごとに展示替えを行うほか、武四郎に関する講座・講演会等を開催して、武四郎の優れた功績を広く紹介する。※令和3年5月10日から令和4年4月下旬まで施設リニューアルのため休館

活動指標	来館者の満足度（来館者アンケート）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	良い90%以上	良い90%以上	良い90%以上	良い90%以上
実績値	—	—	—	—

【文化課】

旧長谷川治郎兵衛家保存整備事業

「事業内容」

専門家・学識経験者等で構成する整備検討委員会を組織し、破損箇所の抜本的な修理を実施するとともに、活用計画に応じた整備工事を実施する。

活動指標	旧長谷川邸の入館者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	20,000人	20,000人	20,000人	20,000人
実績値	—	—	—	—



文化財センター施設整備事業

《事業内容》

文化財センターの施設整備。特に老朽化した施設改修や設備更新、収蔵庫の建設。

【文化課】

活動指標	文化財センターの年間来館者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	55,000人	55,000人	55,000人	55,000人
実績値	—	—	—	—



松浦武四郎記念館施設整備事業

《事業内容》

施設のリニューアルに係る施工等。

【文化課】

活動指標	来館者の満足度（来館者アンケート）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	必要90%以上	必要90%以上	必要90%以上	必要90%以上
実績値	—	—	—	—



松浦武四郎記念館交流事業

《事業内容》

松浦武四郎記念館が、全国で唯一の武四郎に関する専門の博物館であることをいかし、ゆかりのある博物館施設等と交流する。

【文化課】

活動指標	イベント参加者の満足度（アンケート）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	良い90%以上	良い90%以上	良い90%以上
実績値	—	—	—	—

施策4-⑤ スポーツと運動したまちづくりの推進

チャレンジ！10年後のめざす姿

年間スポーツ参画人口 延べ500,000人
(H30年度スポーツ参画人口 延べ360,000人)

スポーツを通じて地域に活力を与えるとともに、参加する人・応援する人・協力する人が同じ目標に向かって協働することにより、本市におけるスポーツ活動の魅力を高め、交流人口の増加や地域経済への波及効果などをめざし、スポーツと運動したまちづくりを進めます。

主な取組

- 様々なスポーツ大会やイベントを開催するなど、スポーツを身近に感じ、親しめる機会を提供します。
- 子どもたちへのスポーツ機会を充実するとともに、ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。
- 公民連携によるスポーツイベントを開催することで、交流人口の拡大につなげます。
- スポーツ活動での「つながり」から好循環を生み出し、スポーツ参画人口の拡大に努めます。
- トップアスリートを見て学ぶ場を提供するとともに、地域の優れた選手をバックアップします。
- スポーツ施設を計画的に改修し、スポーツ活動に親しみやすい環境を整えます。

数値目標

	現状 (年度)	目標 (R5年度)
気軽にスポーツを行うことができる環境づくりに対する満足度	3.00/5 (R1)	3.10/5
公共スポーツ施設を利用している市民の割合	11.5% (R1)	20.0%
「みえ松阪マラソン」に対するランナーからの総合評価 (※H30の現状値はシティマラソン時の評価)	62.9点 (H30)	90点

【 実施事業 】

【スポーツ課】

スポーツ大会等運営事業

《事業内容》

様々なスポーツ大会・イベント等を開催し、市民がスポーツに参加する機会・場所を提供する。

活動指標	市長杯スポーツ大会の参加者数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	4,000人	4,000人	4,000人	4,000人
実績値	—	—	—	—



みえ松阪マラソン事業

「事業内容」

市民や地域が一つになって大会を盛り上げ、交流人口の増加や経済効果などスポーツと連動したまちづくりを推進することを目的に、三重県で唯一のフルマラソンを開催する。

【スポーツ課】

活動指標	フルマラソン参加申込者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	7,000人以上	7,000人以上	7,000人以上	7,000人以上
実績値	—	—	—	—

体育施設整備事業

「事業内容」

市内の体育施設を市民が安全に利用できるよう、施設の改良や老朽化に伴う補修工事を行う。

【スポーツ課】

活動指標	施設に対する利用者からの苦情件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	0件	0件	0件	0件
実績値	—	—	—	—

阪内川スポーツ公園施設整備事業

「事業内容」

阪内川スポーツ公園体育施設を市民が安全に利用できるよう、施設の改良や老朽化に伴う補修工事を行う。

【スポーツ課】

活動指標	施設に対する利用者からの苦情件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	0件	0件	0件	0件
実績値	—	—	—	—

中部台運動公園施設整備事業

「事業内容」

中部台運動公園施設を市民が安全に利用できるよう、施設の改良や老朽化に伴う補修工事を行う。

【スポーツ課】

活動指標	施設に対する利用者からの苦情件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	0件	0件	0件	0件
実績値	—	—	—	—



第76回国民体育大会開催事業

「事業内容」

「三重とこわか国体・三重とこわか大会」を安全・安心に開催し、市民とともに盛り上げることで、松阪市を全国にPRする。

【国体推進室】

活動指標	松阪市とこわか国体応援写真参加者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	500人	500人	—	—
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

人権が尊重され多様な生き方が100%認められるまち

市民一人ひとりの人権が尊重され性別、年齢、障がいの有無、国籍・文化や社会背景、性的指向・性自認などに関わらず、全ての人が自分らしく生きられる地域社会の実現をめざします。

主な取組

- 人権意識の高揚のため、講演会等を開催します。
- 外国人住民への母語による相談・情報提供などを行います。
- 人権擁護や自殺予防などのための相談窓口の連携、周知を図ります。
- 各種団体・企業などの政策・方針決定過程への男女共同参画を進めます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
人権が尊重されている社会になっていると感じる市民の割合	68.4%	85.0%
多言語による生活情報などの提供・支援件数	7,724件	10,000件
家庭生活において男女の地位が平等になっていると思う市民の割合	30.1%	35.0%

【 実施事業 】

【人権・男女共同参画課】

人権啓発事業

«事業内容»

人権問題について理解と認識を深めていただくため、街頭啓発、人権を考えるパネル展、講演会、映画会、コンサート、交流イベント、養成講座などを開催する。

活動指標	人権講演会参加者満足度				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値		95%	95%	95%	95%
実績値		—	—	—	—

【人権・男女共同参画課】

地域自殺対策強化事業

《事業内容》

相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する研修会を行う。また、自殺予防週間・自殺対策強化月間に、街頭啓発、パネル展、講演会、合同相談会等を行う。

活動指標	自殺予防講演会参加者満足度			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	90%	90%	90%	90%
実績値	—	—	—	—

【人権・男女共同参画課】

生活オリエンテーション事業

《事業内容》

市庁舎本館1階ロビーにフィリピン語とポルトガル語の通訳者を配置し、外国人住民に対し母語等による生活情報等の提供・説明や窓口業務の支援を行う。

活動指標	通訳、翻訳対応件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	8,000件	8,000件	8,000件	8,000件
実績値	—	—	—	—

【人権・男女共同参画課】

男女共同参画行政推進事業

《事業内容》

男女共同参画社会づくりのため、各種事業を実施し市民啓発を図るとともに、市民参画を支援する。

活動指標	男女共同参画松阪フォーラム参加者満足度			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	95%	95%	95%	95%
実績値	—	—	—	—

第5節 安全・安心な生活

1 政策の基本方向

南海トラフ巨大地震や近年の異常気象による水害といった自然災害への備えはもとより、交通事故や犯罪など市民の日常生活は様々な危機にさらされています。

市民意識調査の結果からも、市民が最も重要と考える施策として「交通安全対策」「防災対策」「防犯対策」「浸水対策」が挙げられており、安全・安心に生活を送ることができる環境を整えることが重要視されています。

そのため、ハード・ソフトの両面から防災・交通安全・防犯対策を推進するとともに、関係機関及び団体との連携をさらに深めることにより、市民が安全・安心に生活を送ることができるまちづくりを進めます。

また、松阪市国土強靱化地域計画と整合を図りながら、強靱な地域をつくり上げていきます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	交通安全対策の充実	7	5
②	防犯対策と消費者保護の充実	5	6
③	防災・危機管理対策の充実	15	7
④	消防力の充実	19	2
⑤	浸水対策の充実	23	8
	計	69	28

チャレンジ！10年後のめざす姿

交通事故死者数ゼロ

子どもや高齢者等が安心して通行できる道路の整備を進め、地域や行政、関係機関が一体となって連携し、様々な交通安全対策に取り組みます。

主な取組

- 交通事故が多発している道路や交差点における区画線の引き直し等、道路の安全性を高める整備を進めます。
- 交通ルールの遵守と交通マナーの向上を推進する啓発活動を実施していきます。
- 地域と連携しながら全ての年代に対し、その年代に応じた交通安全教育及び対策を実施していきます。
- 高齢ドライバー向けの安全運転講習を実施していきます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
交通事故死傷者数（1月～12月）	334人	289人
交通マナーが悪いと感じる市民の割合	41.6%	30.0%
交通安全対策の整備に対する市民満足度	2.55/5	2.70/5

【 実施事業 】

【建設保全課】

交通安全対策施設整備事業

「事業内容」

交通安全施設の整備及び交通事故多発危険個所の施設整備工事を行う。

活動指標	安全な道路環境の整備を図る交通安全対策実施箇所数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100箇所	120箇所	120箇所	120箇所
実績値	—	—	—	—

【建設保全課】



道路事故対策白線等整備事業

「事業内容」

交通事故が多発している路線や交差点における安全性を向上させるため、視認性を高める区画線や路面標示等を整備する。

活動指標	事故防止対策路線数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	70路線	20路線	20路線	20路線
実績値	—	—	—	—

【地域安全対策課】

交通安全啓発事業

「事業内容」

交通死亡事故だけでなく交通事故そのものを抑止するため、交通ルールの遵守や交通マナーの向上を図り、自己防衛意識を高揚させる啓発活動を実施する。

活動指標	交通安全啓発延べ人数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	7,000人	7,000人	7,000人	7,000人
実績値	—	—	—	—

【地域安全対策課】

交通安全教育推進事業

「事業内容」

幼児から高齢者まで、年齢に応じた交通安全教室を実施する。また、自己防衛意識の高揚を目的とした交通安全教室を実施する。

活動指標	交通安全教室延べ参加者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	18,000人	18,500人	19,000人	19,500人
実績値	—	—	—	—

【地域安全対策課】

高齢ドライバー運転能力自己診断事業

「事業内容」

高齢者による交通事故を防止するため、自分の運転操作を見直したり、免許返納を考える機会にしよう「高齢ドライバードラレコ運転診断」を実施する。

活動指標	ドラレコ運転診断受講者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	60人	60人	60人	60人
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

犯罪・悪質商法による被害者数ゼロ

松阪市の刑法犯認知件数は減少傾向にあるものの、自転車盗など身近な犯罪は、依然として発生していることから、今後も地域や関係団体と連携した防犯対策を進めます。また、近年増加している悪質商法については消費生活相談の充実・強化により持続的な消費者啓発を行うなど、被害件数の減少に取り組みます。

主な取組

- 防犯カメラの設置費用等を補助し、地域の防犯や治安の向上を図ります。
- 犯罪被害者等に対し、関係機関と連携し支援を実施します。
- 防犯意識の向上に取り組み、地域や関係団体とともに防犯対策を進めます。
- 消費生活センターの情報提供や相談体制の充実・強化に取り組みます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
刑法犯認知件数（自転車盗）（1月～12月）	165件	130件
特殊詐欺件数（1月～12月）	7件	5件
消費生活センター相談件数	1,266件	1,350件
消費生活センター解決度	98.6%	99%

【 実施事業 】

【商工政策課】

消費生活関連事業

「事業内容」

悪質商法の手口や被害に関する情報提供と消費者相談窓口の充実・強化を行う。また、多重債務対策としての市内ネットワーク体制の強化、市民への啓発活動を行う。

活動指標	消費生活出前講座開催回数				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値		24回	24回	24回	24回
実績値		—	—	—	—

【地域安全対策課】

安全・安心なまちづくり推進事業

「事業内容」

「安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画」に基づき、学校や地域と連携した安全啓発活動等を実施する。

活動指標	安全・安心施策推進協議会等の開催回数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	2回	3回	3回	3回
実績値	—	—	—	—

【地域安全対策課】

防犯対策事業

「事業内容」

松阪警察署や松阪地区生活安全協会等の関係機関等と連携を図りつつ、持続的な防犯啓発活動を行い、安全で安心なまちづくりを推進する。

活動指標	防犯啓発活動等の開催回数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	12回	14回	14回	14回
実績値	—	—	—	—

【地域安全対策課】

防犯カメラ設置補助金

「事業内容」

防犯カメラ購入及び設置費用の2分の1（上限10万円）を補助する。

活動指標	防犯カメラの設置台数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	10台	10台	10台	10台
実績値	—	—	—	—

【地域安全対策課】

犯罪被害者日常生活支援事業

「事業内容」

日常生活の一端を支援することにより、犯罪被害者等の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図る。

活動指標	犯罪被害者への支援件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	1件	0件	0件	0件
実績値	—	—	—	—

【地域安全対策課】

New!

特殊詐欺等被害防止機器購入補助金

「事業内容」

被害を受けやすい65歳以上の方を対象に、特殊詐欺等の被害防止を目的に製造された機器(電話機等)の購入費用の2分の1（上限8千円）を補助する。

活動指標	特殊詐欺等被害件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	5件	4件	4件
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

災害による犠牲者ゼロ

持続的防災啓発と地域の防災体制の強化を行い、「自助」と「共助」の意識を高めるとともに、計画的な防災対策により、災害に強い安全なまちづくりを進め、災害時の人的被害ゼロをめざします。

主な取組

- 津波避難タワー等、新たな避難場所の確保を行います。
- 地区防災計画の策定支援を行います。地域での出前講座などの機会を利用し、計画の必要性を伝え、より多くの地区に着手いただけるよう啓発に努めます。
- 関係部局と連携し、感染症対策を盛り込んだ避難所運営マニュアル等を作成し、備蓄品の拡充を行い災害の備えとします。
- 市民一人ひとりの防災意識を高めるため、「防災の日」の制定など様々な防災啓発に取り組みます。
- 地域の「共助」の仕組みを構築するため、自主防災組織と消防団が連携し、地域防災体制を強化します。
- 地震や津波から市民の命を守るため、住宅の耐震化など地震対策の強化を行います。
- 避難行動要支援者名簿の避難支援等関係者への提供を進め、要支援者への支援体制の構築を進めます。
- 緊急時には、避難所開設情報を防災無線等で情報提供するとともに、電気や水道等のライフライン情報等については、市ホームページにて情報発信を行います。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
災害に対する備えをしている市民の割合	41.4%	50.0%
市の防災対策への市民満足度	2.82/5	3.00/5
木造住宅耐震診断の受診割合（累計）	26.7%	40.0%
地区防災計画の策定（累計）	5地区/43地区	22地区/43地区

【 実施事業 】

【防災対策課】

防災啓発事業

「事業内容」

災害時における市民一人ひとりの「自助」の重要性を理解してもらうための啓発を行う。また、幼保・小中学校を対象とした段階的な防災教育・啓発を行う。

活動指標	防災出前講座への女性参加率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	50%	50%	50%	50%
実績値	—	—	—	—

【防災対策課】

一般木造住宅耐震診断事業

「事業内容」

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の無料耐震診断を実施する。また、業務委託により耐震補強啓発の戸別訪問を実施する。

活動指標	耐震診断の受診戸数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	450戸	450戸	450戸	450戸
実績値	—	—	—	—

【防災対策課】

一般木造住宅耐震補強等事業費補助金

「事業内容」

耐震補強が必要と判断された木造住宅の補強工事に際し、補強設計費用、補強工事及び同時施工リフォーム費用、除却費用の補助を実施する。

活動指標	耐震施策（除却含む）事業の補助件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	200件	200件	100件	100件
実績値	—	—	—	—

【防災対策課】

高齢者世帯家具等転倒防止支援事業

「事業内容」

大きなタンス等の家具の転倒防止を自力で出来ない高齢者等の世帯に作業員を派遣して転倒防止の金具等を取付ける。

活動指標	家具固定実施件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	50戸	50戸	50戸	50戸
実績値	—	—	—	—

【防災対策課】

災害用備蓄管理事業

「事業内容」

災害用備蓄品として、アレルギー対応非常食、保存水、LEDバルーン照明、下水道直結式マンホールトイレ等を購入し、本庁及び振興局、各学校等にて保管する。また、現在備蓄している災害用備蓄資機材（ろ水機等）の維持管理を行う。

活動指標	非常食の備蓄率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100%	100%	100%	100%
実績値	—	—	—	—

【防災対策課】

地域防災活動推進助成金

《事業内容》

地域防災力の向上を図るため、自主防災組織等に対し、平常時の活動や訓練等に関する助成を行う。

活動指標	助成金交付団体数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	20団体	20団体	20団体	20団体
実績値	—	—	—	—

【防災対策課】



津波避難施設整備事業

《事業内容》

津波避難困難地域を解消するため、2箇所に津波避難施設（津波避難タワー）を整備する。

活動指標	実施設計・用地買収・造成工事			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	2基	2基	—	—
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

災害による犠牲者ゼロ

大規模災害等に備えるため、地域に密着している消防団を中核とした防災体制を強化し、災害による犠牲者ゼロをめざします。

主な取組

- 防災資機材等の備蓄やヘリポート等を備えた防災拠点の整備について検討します。
- 資機材の整備を進め、消防団を中核とした防災体制の強化を図ります。
- 耐震性貯水槽を計画的に設置・更新していきます。
- 消防団員が活動しやすい環境を整備するため、消防団協力事業所の認定を進めます。
- 消防団員を適正配置するため、現団員数を確保しつつ組織の再編について検討を進めます。
- 新型コロナウイルス感染症対策として消毒液等の感染対策物品を各消防団車庫に配置するとともに、業務継続計画や感染予防対策を消防団員へ周知徹底します。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
消防団員数	1,293人	1,293人
消防団協力事業所の認定数	30事業所	34事業所
耐震性貯水槽数	157基	161基

【 実施事業 】

【消防団事務局】

小型動力ポンプ付積載車等購入事業 «事業内容» 分団配備の老朽化した小型動力ポンプ付積載車等を年次計画に基づき更新する。	活動指標	火災等の災害対応率			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	100%	100%	100%	100%
	実績値	—	—	—	—

【消防団事務局】

消防団防災資機材等整備事業 «事業内容» 消防団活動に必要な装備や資機材等を年次計画に基づき更新・配備する。	活動指標	消防団員貸与物品の貸与率			
	年度	R2	R3	R4	R5
	目標値	100%	100%	100%	100%
	実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

総合雨水対策による床上浸水被害ゼロ

中小河川の改修や市街地の雨水対策の推進及び、排水ポンプや樋門の適正な管理、運転など、総合的な雨水対策によって浸水被害から市民を守り、安全・安心なまちをめざします。

主な取組

- 河川改修による堤防・護岸の整備、河道に堆積する土砂の撤去などの整備を行います。
- 雨水排水ポンプの改築・更新、雨水排水路の整備を計画的に進めます。
- 県と協力して、三渡川、百々川、名古須川、愛宕川流域の床上浸水被害ゼロをめざします。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
浸水対策事業に対する市民満足度	2.77/5	2.90/5
排水ポンプ及び樋門（15施設）の大雨時の稼働率	100%	100%

【 実施事業 】

【建設保全課】

樋門・樋管等管理事業

「事業内容」
 国管理樋門等 櫛田川11、雲出川1、中村川2
 県管理港湾樋門等74
 市管理排水ポンプ等8の管理委託及び施設の維持修繕経費等

活動指標	樋門管理者からの不具合に関する報告や修繕要望を受けた際の対応率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100%	100%	100%	100%
実績値	—	—	—	—

【土木課】

浸水対策事業

「事業内容」
 台風や集中豪雨時における浸水被害から地域住民の生命と財産を守るため、排水路や排水ポンプ場等の整備を実施する。

活動指標	河川及び排水路の整備延長			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	280m	10m	240m	630m
実績値	—	—	—	—



総合雨水対策10か年戦略事業

「事業内容」

三渡川、百々川、名古屋川、愛宕川の各流域において床上浸水被害の軽減を図るため、松阪地区浸水対策検討会で計画する河川改修工事及び雨水整備工事を実施する。

【土木課】

活動指標	事業着手箇所数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	3箇所	2箇所	3箇所	2箇所
実績値	—	—	—	—

河川改良単独事業

「事業内容」

地域住民の生活環境に密接に関連する中小河川の改修事業の推進と河川の整備を行う。

【土木課】

活動指標	年間の整備延長			
	年度	R2	R3	R4
目標値	180m	150m	45m	100m
実績値	—	—	—	—

都市下水路管理運営事業

「事業内容」

都市下水路施設の維持管理運営経費
(宮町ポンプ場外5機場、管理道路を含む導水路、山室都市下水路調整池)

【上下水道総務課】

活動指標	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場及び都市下水路等の維持管理			
	年度	R2	R3	R4
目標値	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ
実績値	—	—	—	—

雨水施設ストックマネジメント事業

「事業内容」

市内6箇所のポンプ場施設の中で、老朽化の激しい宮町ポンプ場の計画的な整備工事を行います。

【上下水道総務課】

活動指標	長寿命化計画達成率 (対策済みのポンプ場/対策すべきポンプ場)			
	年度	R2	R3	R4
目標値	45%	55%	66%	69%
実績値	—	—	—	—

都市下水路施設整備事業

「事業内容」

宮町ポンプ場、大口ポンプ場、沖スポンプ場、外五曲排水機場及び中川東部・西部排水機場の修繕・点検工事、導水路等の維持工事を実施する。

【上下水道総務課】

活動指標	管理不備を原因とするトラブル発生件数 ※6ポンプ場のエンジン点検整備及び導水路の維持管理			
	年度	R2	R3	R4
目標値	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ
実績値	—	—	—	—

【上下水道総務課】

ポンプ場築造事業

《事業内容》

沖スポンプ場の計画的な工事を行います。
(土木・建築・機械・電気設備の増設工事)

活動指標	築造計画達成率 (築造済みのポンプ場/築造すべきポンプ場)				
	年度	R2	R3	R4	R5
目標値		79%	83%	96%	100%
実績値		—	—	—	—

第6節 快適な生活

1 政策の基本方向

市民意識調査の結果において、「自然環境に恵まれている」が市民の感じる松阪市の良いところの上位にきています。この松阪市の良さを多くの人で分かち合うとともに、この財産を次世代に引き継いでいくことが大切です。

その上で、快適な生活環境を実現するためには、この豊かな自然を身近に感じることできつつも、日常生活に密接に関わる上下水道、道路などが整備された快適なまちであることが必要です。

そのために、市民が環境にやさしい生活をするとともに、都市基盤の重要インフラである道路や上下水道、憩いの場としての公園を整備し、また、新たな視点に立った公共交通への取組や、市民、関係機関と連携しながら3Rを推進していくなど、環境にやさしいまちづくりを進めます。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	自然と生活の環境保全	55	2
②	資源循環型社会の推進	23	4
③	地域公共交通の充実	3	3
④	都市空間・住環境の整備	25	11
⑤	道路等の整備	26	9
⑥	上下水道の整備	18	5
	計	150	34

チャレンジ！10年後のめざす姿

環境にやさしい行動を実践する市民100%のまち

一人ひとりが環境問題を「自分のこと」として捉え、みんなで地球にやさしい生活をする
ことで、空気などがきれいで、豊かな自然を身近に感じることができるまちをめざします。

主な取組

- 省エネ等の環境にやさしい行動の普及啓発に取り組みます。
- 子どもたちの環境学習を推進します。
- 生活排水を処理する施設を地域の実情に応じて整備していくとともに、生活排水をきれいにするための啓発活動を行います。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
1人1日当たりエネルギー消費量（電気）を4年間、 基準値以下に維持する。 ※基準値：7.25kWh/人・日（松阪市環境基本計画に規定）	基準値以下 (7.17kWh/人・日)	4年間、基準値 以下を維持する
生活排水処理施設整備率 ※松阪市生活排水処理基本計画に変更があった場合は、 変更後の数値を目標値とします。	88.7%	93.0%

【 実施事業 】

【環境課】

浄化槽設置促進事業

《事業内容》
住宅・共同住宅のくみ取り槽又は単独処理浄化槽から
合併処理浄化槽への転換を促進する。

活動指標	汚水処理人口普及率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	89.1%	90.4%	91.7%	93.0%
実績値	—	—	—	—

【環境課】

環境啓発活動事業

《事業内容》
省エネ等の環境にやさしい行動の普及、動物愛護意識
の高揚等を図るための啓発活動を行う。

活動指標	エネルギー使用量（電気）を現状より増やさない。			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	7.25kWh/ 人・日	7.25kWh/ 人・日	7.25kWh/ 人・日	7.25kWh/ 人・日
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

ムダなく資源が循環しているまち（資源化率 24%）

3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進によって循環型社会の構築をめざします。

主な取組

- 新最終処分場の施設整備を進めます。
- 循環型社会の構築をめざし、3Rの推進、環境教育、啓発の推進に取り組みます。
- 不法投棄防止監視パトロールの強化、啓発を広域的に行います。
- ごみ集積所などの施設整備について支援を行います。
- 家庭系ごみの徹底した分別の啓発に取り組みます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
家庭系ごみ(集団回収を含む)1人1日当たりのごみ排出量	719g	684g
廃棄物(ごみ)対策の整備に満足している人の割合	22.7%	28.0%
資源化率(総ごみ量のうち総資源化量の占める割合)	10.7%	13.1%

【 実施事業 】

【清掃事業課】

塵芥収集事業

◀事業内容▶
ごみ収集事業全般に係る経費
(事業運営委託料、その他の委託料、燃料費、修繕料、賃借料、維持管理経費等)

活動指標	家電四品目の不法投棄処理台数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	100台以下	95台以下	90台以下	85台以下
実績値	—	—	—	—

【清掃事業課】

廃棄物集積所設置補助金

◀事業内容▶
廃棄物集積施設・集積容器の新設又は建替事業費の1/2を補助する。1箇所につき100,000円が上限。又、修繕事業費の1/2を補助する。1箇所につき25,000円が上限。

活動指標	ごみの散乱についての問い合わせ件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	28件以下	26件以下	26件以下	26件以下
実績値	—	—	—	—

【清掃政策課】

ごみ減量対策事業

《事業内容》

小学生用小冊子の作成、ごみ減量啓発イベントや講座の実施等ごみ減量の啓発を行う。

活動指標	ごみ減量のための啓発講座開催数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	30件	30件	30件	30件
実績値	—	—	—	—

【清掃政策課】

新最終処分場施設整備事業

《事業内容》

クリーンセンターで燃えないごみを処理した際に出る破碎残渣、土砂、がれき、ブロックなどの直接埋立物を処分する新最終処分場を整備する。

活動指標	業務の進捗状況の評価			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	S	S	S	S
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

みんなでまもり・そだて・つながる公共交通

効率性の高い移動手段の確保を図るとともに、地域特性、資源を生かし、持続可能な移動手段の構築を進めます。

主な取組

- 交通弱者のニーズに対応した新たなコミュニティ交通のあり方を検討し、具体化していきます。
- 交通空白地では住民自治組織が主体となり、持続可能なコミュニティ交通を構築することを支援します。
- 利用者アンケートを実施し、既存路線の見直しにつなげます。
- 利用促進のための啓発活動に取り組みます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
鉄道、路線バスとコミュニティバスの結節点数	21か所	25か所
住民が主体となってコミュニティ交通を導入した地域	1地域	3地域
住民1人あたり公共交通機関年間利用回数	7.95回	8.00回

【 実施事業 】

【商工政策課】

地域公共交通システム事業

「事業内容」
公共交通不便地域の解消などのために、鈴の音バスや各地域のコミュニティ交通を運行する。

活動指標	住民1人あたり公共交通年間利用回数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	8回	8回	8回	8回
実績値	—	—	—	—

【商工政策課】

コミュニティ交通運行事業補助金

「事業内容」
地域住民が組織する団体が主体となって運営するコミュニティ交通の運行経費の赤字分に対して補助する。

活動指標	補助金交付団体数			
	年度	R2	R3	R4
目標値	2団体	2団体	2団体	2団体
実績値	—	—	—	—

New!



超高齢社会交通弱者対策調査検討事業

「事業内容」

高齢者など交通弱者の持続可能な移動手段の確保について、調査、検討する。

【商工政策課】

活動指標	飯高管内の移動手段再編進捗率			
	年度	R2	R3	R4
目標値	—	70%	100%	—
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

誰もが安心して心豊かに暮らせる魅力あるまち

人口減少や高齢化が進むなか、安心して居住ができ、かつ、松阪らしい景観や地域の特性を生かした都市空間・住環境を整備することで、人々の活気があふれるまちの実現をめざします。

主な取組

- 「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画に位置付けた松阪駅西地区複合施設計画を進めます。
- 景観計画で定めた景観重点地区（候補）のうち、独自のまちなみルールを協議している地区において、景観重点地区の指定に向けた取組を進めます。
- 市民一人当たりの公園面積が全国水準となるよう、計画的に松阪市総合運動公園の整備を進めます。
- 健康遊具の設置や今後の小規模公園のあり方などを検討し、幅広い年代の市民が安心して気軽に公園を利用できるよう、遊具など施設の管理・整備に取り組みます。
- 空き家の状態に即して、利活用の推奨や除却の支援に取り組みます。
- 具体的な長期計画を策定し、集約化に向けて老朽化した市営住宅からの住替えを進めます。

数値目標

	現状 (年度)	目標 (R5年度)
住環境の整備に対する市民満足度	3.17/5 (R1)	3.30/5
公園・緑地の整備に対する市民満足度	3.10/5 (R1)	3.20/5
「住めない空家(C判定)※」として判定された空家等数(累計) ※H30年実施 空家等実態調査における判定基準	758軒 (H30)	660軒
老朽化住宅からの住替え件数(累計)	39戸 (R1)	83戸

【 実施事業 】

【建築開発課】

空家等対策事業

◀事業内容▶

「松阪市空家等対策計画」に基づき、空家等に関する対策を総合的かつ計画的に行っていく。また、有識者等による空家等対策協議会の事務局業務を行う。

活動指標	相談処理率(処理件数/相談件数)			
	年度	R2	R3	R4
目標値	80%	80%	80%	80%
実績値	—	—	—	—



不良空家等除却促進補助金

「事業内容」

倒壊の危険性が高く、そのまま放置すれば周辺の住環境に悪影響を及ぼすおそれのある不良空家等の所有者等が行う空家の除却に要する費用を補助する。

【建築開発課】

活動指標	補助件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	24件	24件	24件	24件
実績値	—	—	—	—



中心市街地空家等解消リセット推進事業

「事業内容」

中心市街地エリア（約170ha）内の空家の減少、空地（跡地）の流通促進を推進するため、エリア内の空家等所有者へ除却補助金や助成金等による支援を行う。

【建築開発課】

活動指標	空家等削減数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	24軒	25軒	25軒
実績値	—	—	—	—

市営住宅管理運営事業

「事業内容」

市営住宅及び諸施設の管理ならびに入退去事務、使用料の徴収、不正入居、悪質滞納者への対応等を行うとともに民間住宅の借上げについても検討する。

【住宅課】

活動指標	①現年度家賃徴収率の向上 ②市営住宅老朽化対策としての住替え			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①98% ②11戸	①98% ②11戸	①98% ②11戸	①98% ②11戸
実績値	—	—	—	—

公営住宅ストック改善事業

「事業内容」

市営住宅等の長期的な活用を図るべき住棟において、耐久性の向上や、躯体への影響の低減、維持管理の容易性向上の観点から予防保全的な改善を行う。

【住宅課】

活動指標	屋上防水、外壁改修、給水システム(受水槽)改修			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	9棟	10棟	13棟	10棟
実績値	—	—	—	—

市営住宅解体事業

「事業内容」

市営住宅及び諸施設の解体工事を実施する。

【住宅課】

活動指標	市営住宅及び諸施設の解体工事（棟数）			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	1棟	3棟	3棟	8棟
実績値	—	—	—	—

【都市計画課】

都市景観推進事業

「事業内容」

景観計画、景観条例に基づく届出制度の運用や景観重点地区の指定、普及啓発事業等により良好な景観形成を推進する。景観審議会では市長の諮問に応じ審議する。

活動指標	まつさか景観絵画コンクール作品応募者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	500人	500人	500人	500人
実績値	—	—	—	—

【都市計画課】

中心市街地整備事業

「事業内容」

松阪駅西地区複合施設計画の整備を図る。

活動指標	「事業者の公募」などの検討に向けた事業者ヒアリング業者数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	5社	5社	5社	—
実績値	—	—	—	—

【土木課】

都市公園整備事業

「事業内容」

都市公園施設の整備工事。

活動指標	四阿建て替え			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	1棟	1棟	1棟	1棟
実績値	—	—	—	—

【土木課】

総合運動公園建設事業（単独）

「事業内容」

総合運動公園附帯工事（排水路、路肩整備工等）

活動指標	期末の整備率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	98%	100%	—	—
実績値	—	—	—	—

【土木課】



総合運動公園建設事業（補助）

「事業内容」

誰もが気軽に利用でき、スポーツを通じたコミュニケーションの場を提供し、市民の健康づくりやスポーツ、レクリエーションのニーズに応える。

活動指標	期末の整備率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	98%	100%	—	—
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

安全で快適な道路のあるまち

市民の生活に必要な不可欠な生活基盤である道路及び橋りょうの整備、維持管理を行うことにより、市民が安全安心で快適な生活ができるまちづくりを進めます。

主な取組

- 安全で快適な道路環境が保てるよう地域と対話しながら計画的な維持管理を行っていきます。
- 自治体総合アプリ（松阪ナビ）での道路通報アプリを活用し、修繕が必要な道路箇所をいち早く修繕することで予防保全に努め、維持修繕コストの軽減を図ります。
- 橋りょうは耐震補強対策と予防保全的な修繕対策の両輪で長寿命化を進めます。
- 広域幹線道路に市内幹線道路などの計画的な整備を継続して実施します。
- 緊急車両の進入路や通学路など狭あい道路の解消のための支援や整備を行います。
- 交通量の多い通学路では、歩道の新設や交差点改良などの道路整備を進め、松阪市交通安全プログラムの充実を図ります。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
主要な認定市道のパトロールに基づいた路面補修率	—	100%
道路の整備に対する市民満足度	2.74/5	2.90/5
橋りょう点検に基づき修繕を行う橋りょう数（累計）	10橋	98橋

【 実施事業 】

【建設保全課】

道路維持修繕事業

「事業内容」

市管理道路の老朽化した施設の修繕、歩道の段差解消、局部的な歩道幅確保等の整備を行う。地元自治会等へ原材を支給し地域活動を支援する。

活動指標	要望に対する実施達成率			
	R2	R3	R4	R5
目標値	65%	65%	65%	65%
実績値	—	—	—	—

【建築開発課】

狭あい道路整備促進補助金

「事業内容」

都市計画区域内に存在する狭あい道路の拡幅整備促進のため、建築主等に測量及び分筆登記等及び土地の取得に要する費用を補助する。

活動指標	補助件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	40件	40件	40件	40件
実績値	—	—	—	—

【建築開発課】



狭あい道路整備促進事業

「事業内容」

「狭あい道路整備促進補助金」の活用された道路について、道路拡幅のために道路後退用地等を整備する。

活動指標	拡張整備件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	25件	40件	40件	40件
実績値	—	—	—	—

【土木課】

道路整備単独事業

「事業内容」

幅員の狭い生活道路や通学路、または緊急自動車が通行不能な路線について、防災対策、交通安全対策上の整備促進を図る。

活動指標	事業完了予定路線数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	7路線	7路線	7路線	7路線
実績値	—	—	—	—

【土木課】



地方創生道整備事業

「事業内容」

市内嬉野管内や津方面より木材流通拠点施設への輸送路線の、安全性・信頼性を確保するため、伊勢寺小野上野線・曲西沖牛草線の道路改良工事を実施する。

活動指標	期末の事業進捗率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	22%	48%	71%	94%
実績値	—	—	—	—

【土木課】

星合舞出線道路改良事業

「事業内容」

県道三雲久居線、県道嬉野津線、国道23号線、中勢バイパスのハーフインターを結び、道路ネットワークの構築を行う。

活動指標	期末の事業進捗率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	75.0%	76.0%	100.0%	—
実績値	—	—	—	—



橋りょう長寿命化事業

「事業内容」

市道橋の予防保全に向けて、橋りょう点検、長寿命化修繕計画を策定し、同計画に基づき修繕工事を行うとともに、幹線道路などにかかる橋りょうの耐震補強を実施する。

【土木課】

活動指標	橋りょうの直営点検数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	200橋	290橋	290橋	290橋
実績値	—	—	—	—



根木御麻生園線道路改良事業

「事業内容」

国道166号と県道御麻生園豊原線を結ぶ重要路線について、山腹崩壊などの災害を未然に防止するため、道路改良工事を実施する。

【土木課】

活動指標	期末の整備率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	21%	66%	100%
実績値	—	—	—	—



東出線道路改良事業

「事業内容」

指定避難所である小学校への安全なアクセス道路になるよう道路改良を実施する。

【土木課】

活動指標	期末の整備率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	—	25%	50%	75%
実績値	—	—	—	—

施策6-⑥ 上下水道の整備

チャレンジ！10年後のめざす姿

未永く市民に信頼され続ける安全で安定した水道事業と下水道の整備が進むまち
(上水道の整備に対する市民満足度 4.00 / 5 下水道の整備に対する市民満足度 3.50 / 5)

生活に直結する重要なライフラインである水道施設の耐震化を進め、災害による施設被害を最小限にすることで給水を早期復旧させることや、汚水を適正に処理して公共用水域の水質を守ること
 で、安定した生活環境を確保していくことをめざします。

主な取組

- 水道管路の耐震化と老朽管の更新を進めます。
- 安全安心な水道水の安定供給を行います。
- 水道施設（送水ポンプ場）の統廃合を進めます。
- 公共下水道整備の推進と水洗化の促進を行います。
- 全体計画に基づいて公共下水道整備事業を行います。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
水源の水質事故件数	0件	0件
基幹管路の耐震適合率	37.2%	38.2%
下水道普及率	58.2%	67.1%
水洗化率	79.4%	81.1%

【 実施事業 】

【上下水道総務課】

管路新設事業

«事業内容»

管路のループ化や配水池統合のための管路整備を行う。

活動指標	配水支管の整備延長			
	年度	R2	R3	R4
目標値	300m	300m	300m	300m
実績値	—	—	—	—

【上下水道総務課】

老朽施設更新事業

「事業内容」
老朽化している上水道施設の設備更新等を行う。

活動指標	老朽化を原因とするトラブル発生件数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ	発生ゼロ
実績値	—	—	—	—

【上下水道総務課】

老朽管更新事業

「事業内容」
老朽化した水道管を耐震性のあるダクタイル鋳鉄管などに布設替をする。

活動指標	基幹管路の整備延長			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	60m	150m	250m	150m
実績値	—	—	—	—

【上下水道総務課】

関連公共下水道事業

「事業内容」
下水道の未普及解消を目指した汚水管渠工事、浸水被害軽減を目指した雨水管渠工事及び測試を実施する。

活動指標	①下水道普及率 ②汚水整備面積			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①60.8% ②45.6ha	①62.5% ②48.2ha	①65.0% ②72.7ha	①67.1% ②60.2ha
実績値	—	—	—	—

【上下水道総務課】

水洗化促進事業

「事業内容」
・水洗化補助金の交付。
・水洗化に関する融資あっせんと利子補給の補助金。
・下水道への接続に関する啓発のためシルバー人材センターへの委託。

活動指標	水洗化率			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	78.9%	79.4%	80.7%	81.1%
実績値	—	—	—	—

第7節 市民のための市役所

1 政策の基本方向

人口減少、少子高齢化、自然災害や新型コロナウイルス禍による社会情勢の変化など多様化する市民ニーズに対応するためには、市民への積極的な双方向を意識した情報発信を行うことにより、市民の行政への理解と関心を深め、市民参加や民間活力の導入を促し、市民目線の行政運営と市民にとって利用しやすいと感じてもらえる窓口機能の利便性の向上を図り、更に市民のための市役所を追求していきます。

また、職員一人ひとりの経営感覚と政策形成能力の向上を図り、PDCAサイクルにより限られた資源の「選択と集中」を行い、計画的で健全な行財政運営をめざします。

2 政策に対応する施策の掲載事業数

No	施策名	総事業数	掲載事業数
①	行政サービスの充実	44	4
②	確かな行政サービスの提供	21	2
③	公民連携の推進	他の施策の事業 と重複	13
④	市民との情報共有	8	1
⑤	健全な財政運営	39	2

計 112 22

※「7-③公民連携の推進」は、他の施策と事業が重複するため、総事業数は除いています。

チャレンジ！10年後のめざす姿

多様なニーズに対応できる市役所

市民にとって本当に必要な行政サービスとは何か、社会情勢や市民ニーズの変化に対応した行政サービスを提供します。

主な取組

- 住民異動等における申請書作成支援（書かない窓口）など、市民の利便性の向上を図ります。
- マイナンバーカードの普及と証明書（住民票・戸籍謄本等）のコンビニ交付利用率の向上に取り組みます。
- 松阪市公共施設等総合管理計画に基づいた市民ニーズにあった施設等の整備を進めます。
- 市民に役立つICTなどの導入を進め、利便性の向上を図ります。
- 職員提案制度を刷新し、全職員の創造力を生かして社会情勢に対応した取組を推進します。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
マイナンバーカード交付率	20.8%	50.0%
電子申請できる手続きの種類	9種類	20種類
職員提案制度により部局の検討に至った提案（累計）	—	20提案

【 実施事業 】

【 戸籍住民課 】

個人番号カード交付事業

《事業内容》
マイナンバーカードの交付申請事務等。

活動指標	マイナンバーカードの申請率			
	R2	R3	R4	R5
目標値	30%	40%	50%	60%
実績値	—	—	—	—

【戸籍住民課】

戸籍住民基本台帳一般経費

《事業内容》

窓口業務諸経費、会計年度任用制度職員報酬、お祝い記念品、システム借上料、保守料等。

活動指標	手続きに要する所要時間の削減(R1年度との比較)			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	15%	15%	15%	15%
実績値	—	—	—	—

【飯高地域振興課】



飯高地域振興局施設整備事業

《事業内容》

飯高地域振興局電気設備他改修工事。
(高圧受変電設備及び非常用自家発電設備更新)

活動指標	施設整備の進捗管理の回数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	4回	4回	4回	4回
実績値	—	—	—	—

【市政改革課】



行財政改革推進事業

《事業内容》

松阪市行財政改革推進方針等に基づく行財政改革の推進等。

活動指標	行革取組を実施した所属の割合			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	80%	80%	80%	80%
実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

効率的で効果的な行政運営

市政の方向性を明確にもち、PDCAサイクルによる事業の「選択と集中」により、効率的で効果的な行政運営を進めます。

主な取組

- 総合計画について施策の評価を行うことにより進捗管理し、効率的で効果的な市政運営を行います。
- 職員のやる気を高めるための人事制度や職員研修の充実に取り組みます。
- 情報の重要性に鑑み、システムやネットワークなどの機能を維持し、強化します。
- 公平性、公正性、競争性、透明性のある入札及び契約に取り組みます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
仕事に創意工夫を凝らし、業務の改善や新しい仕事の進め方に積極的に取り組んでいる職員の割合	61.5%	60%以上
庁内ネットワーク及びシステムの稼働停止率	0.01%	0.1%以下

【 実施事業 】

【経営企画課】

総合計画策定事業	活動指標	各施策の平均達成度			
	年度	R2	R3	R4	R5
«事業内容» 総合計画の進捗管理を行うため、施策評価を行う。また、施策評価システムの更なる向上を図るため、調査研究を行う。	目標値	25%	50%	75%	100%
	実績値	—	—	—	—

【職員課】

職員研修事業	活動指標	職員アンケート調査による研修の理解度			
	年度	R2	R3	R4	R5
«事業内容» 研修計画に基づく職員研修の実施。	目標値	90%	90%	90%	90%
	実績値	—	—	—	—

チャレンジ！10年後のめざす姿

民間活力導入による市と市民・事業所の協働があたりまえのまち

民間のノウハウを導入することで、市民ニーズに効率的かつ効果的に対応できる行政サービスについては、費用対効果を検討しながら積極的に取り組みます。

主な取組

- 民間活力導入を効果的に進めるためサウンディング型市場調査を行います。
- 行政課題を明確にしたうえで、民間からアイデアを提案してもらう制度を構築します。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
指定管理者公募時などにおけるサウンディング型市場調査の実施数（累計）	—	10件
共創デスクによる公民連携の取組数（累計）	—	8件

【 実施事業 】

※「7-3 公民連携の推進」では、共創デスク（公民連携窓口）による主な公民連携事業と指定管理者制度による主な施設管理事業を掲載しています。

共創デスクによる主な公民連携事業

※他施策と掲載事業が重複しますので、事業内容等については掲載ページからご覧ください。

担当課	事業名	公民連携の内容	掲載ページ
スポーツ課	みえ松阪マラソン事業	「みえ松阪マラソン」PR用公用車ラッピング	59
高齢者支援課	終活情報登録事業	「もめんノート」のPR	29

このほか、共創デスク（公民連携窓口）により、2事業を実施しています。

指定管理者制度による主な施設管理事業

担当課	事業名	施設名
地域づくり 連携課	市民活動センター管理運営事業	松阪市市民活動センター
高齢者支援課	飯南ふれあいセンター管理事業	松阪市飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンター
	飯南高齢者生活福祉センター管理事業	松阪市飯南高齢者生活福祉センター
	飯高高齢者生活福祉センター管理事業	松阪市飯高高齢者生活福祉センター
観光交流課	リバーサイド茶倉施設管理事業	松阪市リバーサイド茶倉
	飯高ホテルスメール関連施設管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 松阪市宿泊施設「スメール」 ◦ 松阪市香肌峡健康の森運動公園
	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 豪商のまち松阪観光交流センター ◦ 旧長谷川治郎兵衛家 ◦ 旧小津清左衛門家 ◦ 原田二郎旧宅
農水振興課	ベルファーム施設管理事業	松阪農業公園ベルファーム
スポーツ課	体育施設管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 松阪市嬉野グラウンド ◦ 松阪市嬉野体育センター
	スポーツ文化センター管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター ◦ 松阪市ハートフルみくもテニスコート ◦ 松阪市ハートフルみくもパターゴルフ場 ◦ 松阪市ハートフルみくも多目的広場
健康づくり課	三雲保健福祉センター管理運営事業	松阪市ハートフルみくも保健福祉センター

チャレンジ！10年後のめざす姿

市民みんなが市政に関心をもち参画するまち

積極的な市政情報の発信や公開、市民との情報共有により、市民が市政に関心をもち市政への参加や参画、協働ができるまちづくりをめざします。

主な取組

- 自治体総合アプリ（松阪ナビ）やSNSを活用し、迅速な情報発信と双方向性を生かした広報を展開します。
- 誰もが見つけやすくわかりやすいホームページを構築し、広報紙の発行や行政情報番組など様々なツールを組み合わせ、より多くの市政情報を積極的に提供します。
- 市民ニーズを反映した出前講座となるよう機能を強化します。
- 審議会等の会議及びその議事録について原則公開のもと積極的に公開・公表を推進します。
- 個人情報適切に管理し、個人の権利利益に配慮したうえで行政情報の公開・提供についての施策を積極的に推進します。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
情報公開・情報提供に対する市民満足度	2.96/5	3.10/5
市ホームページにおける月平均閲覧数	181,892件	200,000件
総合アプリ（松阪ナビ）のダウンロード件数	1,496DL	8,000DL
審議会などの会議公開率（公開及び一部公開/全体）	90.0%	92.0%
SNS（インスタグラム、ツイッター等）の総フォロワー数	5,380件	10,000件

【 実施事業 】

【秘書広報課】

広報松阪発行事業

«事業内容»

広報まつさかを毎月1回発行し、市政等の情報を提供する。

(発行部数 65,000部/月・全ページカラー)

活動指標	広報発行ページ数			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	32ページ/月	32ページ/月	32ページ/月	32ページ/月
実績値	-	-	-	-

チャレンジ！10年後のめざす姿

健全で柔軟に対応する財政運営

安定的な歳入の確保に努め、限りある経営資源を適正配分し、効果的で健全な財政運営をめざします。

主な取組

- 口座振替の推奨や広報・啓発活動などにより、納期内納付の向上を図ります。
- 納税者の納付機会を拡大し、納付しやすい環境づくりに努めます。
- 滞納処分などを引き続き強化し、市税及び税外債権の収入増加に取り組むとともに、ふるさと応援寄附金や収益事業である競輪事業などにより自主財源を確保します。
- 公共施設マネジメントシステムの導入と関係課との連携により実現可能な個別施設計画を策定します。
- 利便性を高め、稼働率を上げるため、公共施設予約管理システムを導入します。
- 将来負担を見据えた計画的な起債発行に努め、財源として有効な活用を図ります。
- PDCAサイクルを取り入れた施策評価システムと連携し、各事務事業を検証して、予算編成に取り組みます。

数値目標

	現状 (R1年度)	目標 (R5年度)
市税の現年課税分の収納率	98.53%	98.90%
公共施設トータルコスト削減目標に対する達成率	—	10%
市債残高（一般会計）※臨時財政対策債を除く	281億円	281億円以下

【 実施事業 】

【債権回収対策課】

債権回収対策事業

◀事業内容▶
市の未収債権の回収強化と適正管理を行う。

活動指標	①移管債権の徴収強化(徴収率) ②職員向け研修、法的支援・相談に関する債権所管課の満足度			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	①30% ②80%	①30% ②80%	①30% ②80%	①30% ②85%
実績値	—	—	—	—

【収納課】

市税徴収事業

《事業内容》

収納業務全般に係る事業。

(口座振替推奨等により納期内納付を呼び掛け収入未済額の縮減に努め、また、課税部署等との協力体制強化のもと市税の徴収を確保する)

活動指標	現年課税分の収納率向上			
年度	R2	R3	R4	R5
目標値	98.6%	98.7%	98.8%	98.9%
実績値	—	—	—	—

松阪市総合計画
～明るいわ！楽しいわ！松阪やわ！～
松阪市実施計画
（令和2年度）
発行日／令和3年2月
発行／松阪市